

【議案第1号】

平成 28 年 6 月 1 日

水と土の芸術祭 2015 実行委員会

第 5 回 総会 資料

3-2



水と土の芸術祭

Water and Land Niigata Art Festival 2015

総括報告書

資料編

平成 28 年 6 月 1 日

水と土の芸術祭 2015 実行委員会

目 次

1	実行委員アンケート	1
2	ベースキャンプ（旧二葉中学校）来場者アンケート	10
3	メインフィールド行きツアーバスアンケート	20
4	動く市政教室アンケート	26
5	市民プロジェクト参加者の声	42
6	自治協議会の意見等	45
7	ディレクター会議の意見	47
8	市民サポーターズ会議からの提言書	50

1 実行委員アンケート

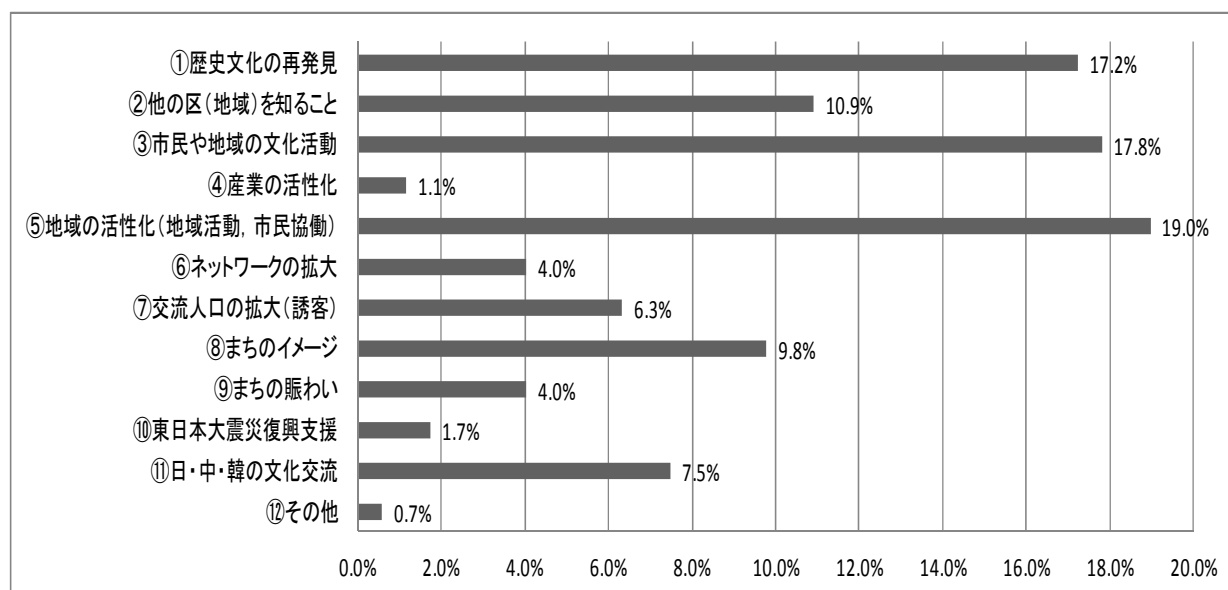
(1) 調査実施概要

- ア 調査対象 実行委員構成団体 63企業・団体
イ 調査時期 平成27年12月7日～12月22日
ウ 回収状況 有効回答数 : 50件

(2) 回答結果

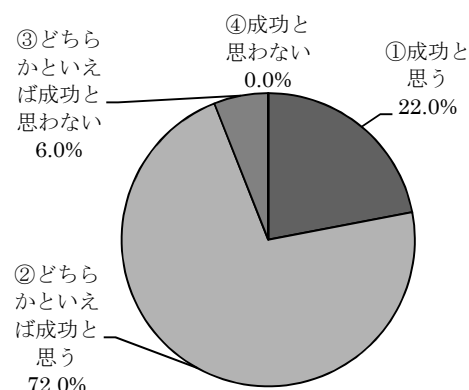
質問1) 水と土の芸術祭の開催によって、本市にプラスだったと思うものは何ですか？
(複数回答可)

項目	人数	割合
①歴史文化の再発見	30名	17.2%
②他の区(地域)を知ること	19名	10.9%
③市民や地域の文化活動	31名	17.8%
④産業の活性化	2名	1.1%
⑤地域の活性化(地域活動, 市民協働)	33名	19.0%
⑥ネットワークの拡大	7名	4.0%
⑦交流人口の拡大(誘客)	11名	6.3%
⑧まちのイメージ	17名	9.8%
⑨まちの賑わい	7名	4.0%
⑩東日本大震災復興支援	3名	1.7%
⑪日・中・韓の文化交流	13名	7.5%
⑫その他	1名	0.7%

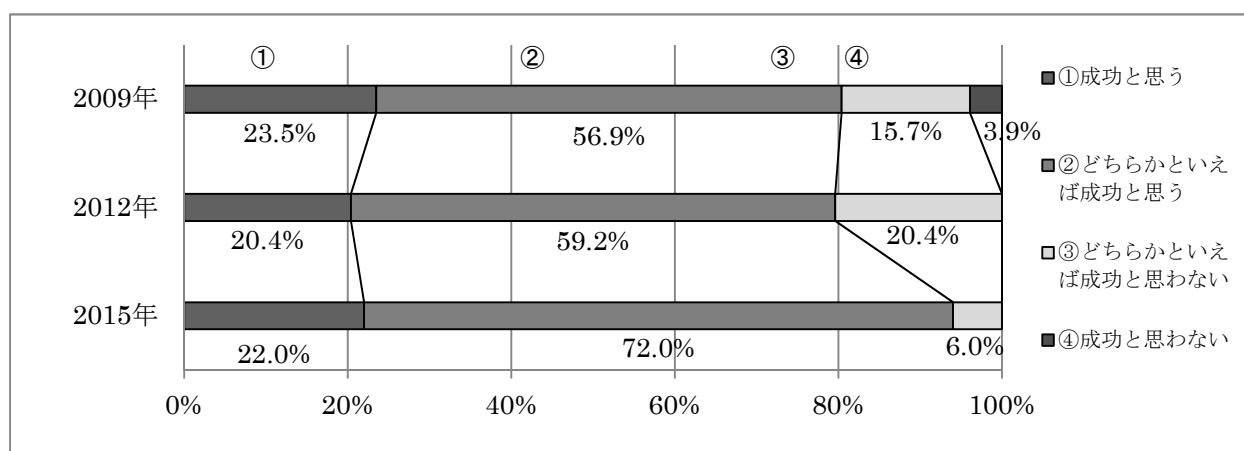


質問2) 水と土の芸術祭は、成功だったと思いますか。

項目	人数	割合	
①成功と思う	11名	22.0%	94.0%
②どちらかといえば成功と思う	36名	72.0%	
③どちらかといえば成功と思わない	3名	6.0%	6.0%
④成功と思わない	0名	0%	



■過去アンケート結果比較(回答数 2009:51名 2012:50名 2015:50名)



【 ① 成功と思う 】 (6件)

- ・地域の歴史文化や自然, 宝を再認識できた。地域の一体感の醸成に寄与できた。(3件)
- ・市民プロジェクトの質の向上が見られる。
- ・市民プロジェクトを企画し, 多くの方に興味関心を寄せていただいた。
- ・市民参加が楽しくなっている。参加することに意義があることが形になっている。

【 ② どちらかといえば成功と思う 】(28件)

■情報発信・認知度 (9件)

- ・芸術祭を通して県内外にアピールでき, 認知度も高まっている。(4件)
- ・潟や各地域を会場にしたことで, 魅力を再発見し関心を持ってもらえた。(4件)
- ・まだ興味を持たない人が多すぎる。(特に若者)

■交流人口の拡大（4件）

- ・芸術祭に多くの人に参加し、交流人口の拡大につながった。（2件）
- ・ふるさと旅行パックの企画は、交流人口拡大に効果があった。
- ・市民プロジェクトにより市民参加が増えた。

■その他（15件）

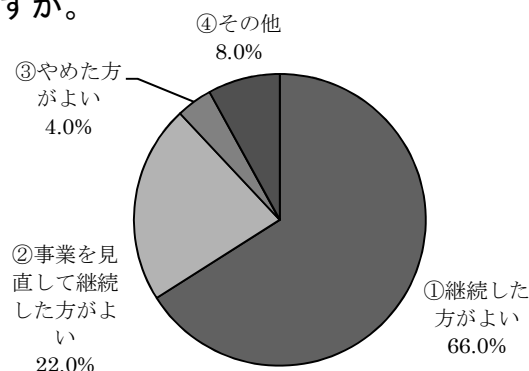
- ・潟の会場などコンパクトにして周遊しやすかった。ベースキャンプへのシャトル便実施や、会期を夏から秋にしたことにより来場者は行きやすかった。（2件）
- ・無料化やベースキャンプの設定など工夫があり、新鮮味があった。
- ・屋外の展示は天候に恵まれてよかったと思う。
- ・現代アート中心のイメージが薄らいだと思う。
- ・市民プロジェクトやこどもプロジェクトなど、新潟市のイメージアップや今後の展開に期待できると感じた。
- ・市民プロジェクト、こどもプロジェクトの企画により市民参加の機会が効果的だった。
- ・課題もあるが、それを創造的に解決していける可能性が、過去2回よりも高まっている。
- ・芸術祭を活用したまち全体での取り組みが、地域課題解決のきっかけになるという実績が作れた。
- ・地域の食の紹介などで、アートとの接点が身近なものとなった。
- ・農業において素材提供が主だったものを、食文化創造の取り組みによって農業の可能性を大いに高めた。
- ・踊り・食文化は、もともとあるポテンシャルを内なるパワーで引き上げている新潟の誇るべき文化であるという認識を持った。
- ・ベースキャンプに行き難いなどの声があった。水と土のイメージが会場には薄かったのではないか。
- ・範囲が広すぎ、他の区まで行こうと思わない（魅力が薄い）。
- ・米を全面的に題材としたものを考えてもらいたい。

【③ どちらかといえば成功と思わない】(3件)

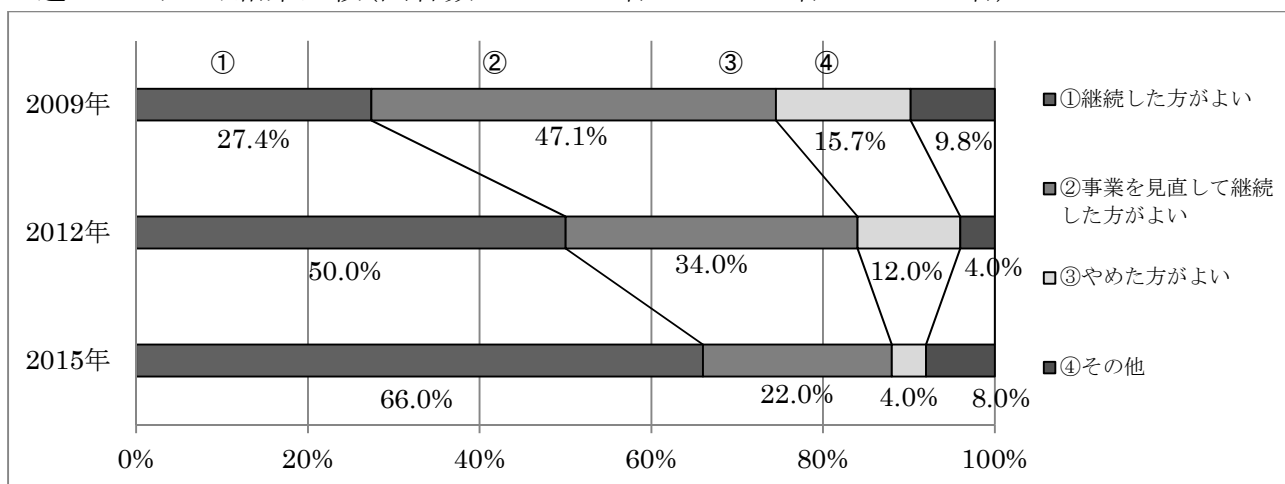
- ・新潟市内の来場者が56%と過半数を占めている。地域活性化とあわせて、交流人口の拡大をより増加させることが期待される。
- ・エリア外への情報発信や、交流人口の拡大（誘客）については不十分。
- ・回を重ねるごとにマンネリ化してきている。

質問3) 水と土の芸術祭の継続開催についてどう考えますか。

項目	人数	割合
①継続した方がよい	33名	66.0%
②事業を見直して継続した方がよい	11名	22.0%
③やめた方がよい	2名	4.0%
④その他	4名	8.0%



■ 過去アンケート結果比較(回答数 2009:51名 2012:50名 2015:50名)



【 ① 継続したほうがよい 】(18件)

- ・ 住民が地元地域に認識を深め、愛着を持ってもらう機会であるため。(7件)
- ・ 市民に認知され始め、県内外への浸透が期待できるから。(5件)
- ・ 湯、食、文化の魅力を維持・発展させるため。
- ・ 交流人口の拡大に寄与するイベントであるため。
- ・ 新潟市民の一部にしか当事者意識がない。市民全体が「自分ごと」として捉えるようになるには更に継続が必要。
- ・ ノウハウの蓄積などを含め、継続してこそ得られることが多いと思う。
- ・ 継続することに意義がある。その時だけで評価せず歴史を作ることが大切。
- ・ 開催回数を重ねることが必要。市民に理解してもらい、新潟市を広域なキャンバスと思い、自由闊達な表現をしてほしい。

【 ② 事業を見直して継続した方がよい 】(3件)

- ・ 当初の目的は達成されたと思う。次はなんだろうと楽しみにしている。
- ・ 旅行商品の造成については、テーマをアート、食、おもてなしに絞込み、旅行

会社の商品造成スケジュールに合わせた素材の提供が必要。

- ・今回は「潟」がメインであるため、会場が広範囲であり移動が大変であった。

【 ③ やめた方がよい 】(2件)

- ・多額の金額が掛かるため。
- ・同県内に大きな芸術祭（大地の芸術祭）があるため。

【 ④ その他 】(3件)

- ・継続を前提とした検討ではなく、これまで3回の検証と長期での目的と位置付けを明確にし、再検討すべき。開催ならば、あと何回やるのか決めた方が良い。
- ・継続については、アンケート等で市民の意見を聞いた方が良い。
- ・予算規模が大きい事から、他に優先すべき事業がないか十分協議が必要ではないか。

質問4) 質問3で「見直して継続」を選んだ方にお聞きします。何を見直したらよ
いと思いますか。

【各事業について】(22件)

■市民プロジェクト(3件)

- ・市民活動の活性化に貢献しているため事業拡大すべき。
- ・スキルやポテンシャルのある市民を、プロジェクトマネジメントを主体とした研修をしたうえで地域全体のディレクションをしてもらってはどうか。ただし、相談先として、地域を担うリーダーたちが一堂に会し相談しあえる場に、オブザーバーとしてプロがいたら、よりクオリティが高まるように思う。
- ・市民プロジェクトのなかには、質の高いものもあり、予算配分に反映させていた方がよいと思う。

■こどもプロジェクト(3件)

- ・「こども」という扱いを取り外して、「いち表現者」としての扱いをしてもいいと思う。大人以上に感性を持っていて、それを大人が感じ取る機会にもなると思う。
- ・市民活動の活性化に貢献しているため事業拡大すべき。
- ・「こどもプロジェクト」の予算を増額し、広報費・運営活動費等の縮減を図る。

■アートプロジェクト(5件)

- ・展示している作者同士で競い争ってみてはどうか。
- ・作品を中央区に集中させ、古町エリア、万代エリア等に分け、徒歩により周遊出来るコースを作る。まちなかを歩くことで、新潟市の再発見にも繋がる。
- ・地域の人たちと取り組む「プロジェクト」であってほしいと思う。地域と向き

合える(時間も精神も)作家の選定を望む。

- ・市民プロジェクトでできるレベルのアートプロジェクトは、市民に任せれば良いと思う。そして、市民プロジェクトのアート部門と、アートプロジェクトは同じ扱いでも良いように思う。
- ・著名なアーティストの作品を展示するよりも、市民プロジェクトのような市民参加型の事業を増やして欲しい。

■パフォーマンス（1件）

- ・Noismだけでなく、他のパフォーマンスの可能性、市民のポテンシャルの引き上げも含めて、総括的なディレクションを望む。

■シンポジウム（1件）

- ・アート同様、市民からの企画募集をしてはどうか。市民プロジェクトの中でも、とてもいい内容のシンポジウムが多くあった。

■食おもてなし（7件）

- ・おもてなしは誰が何のためにするのかということ、市民啓発する必要がある。啓発も、行政側がすることではなく、市民側からやることだと思う。
- ・ボランティアガイドの育成。(現地での案内体制の整備, 人材育成)
- ・にいがた食の陣を夏の陣, 冬の陣として, 市内の飲食店にも協力してもらう。当日座のようなものも期間中に行う。
- ・旅行造成は, 旅行会社に対して最低半年前までに素材の提供を行う。
- ・ツアーバスも良いが料金が問題である。魅力があれば集まるのではないか。
- ・エリア外の人に分かりやすい開催地までの二次交通の整備を行う。
- ・連節バス利用で周回コースを作ってはどうか。

■広報（2件）

- ・さらに広く, 多くの市民に認知される広報をすべき。
- ・パブリシティで多くマス媒体に取り上げられたが印象は薄かったように感じた。「市報にいがた」や「家族・友人・知人」が効果的であったことから, マスコミにかかる予算を減らしても良いのではないか。

■【その他】（4件）

- ・この時期にしかやっていないという方が, 集中して事業も行えるので, 良いのではないか。また, 来場者も集中して賑わえば市民もこんなに人が来るのか, と思い認知が広がると思う。
- ・運動資金に参加することで感心も高まるのでは。
- ・新潟の歴史や伝統をアピールする様な事業がほしい。
- ・範囲を狭めて, 1つの大きな会場で集中的に実施してはどうか。

質問5) その他水と土の芸術祭について気がついた点がございましたらご記入ください。

【各事業について】(15件)

■こどもプロジェクト(2件)

- ・ワークショップ, みずつち合宿等への参加が多かったことは大変うれしく思う。今後も更なる充実を期待する。
- ・気楽に子どもたちが参加でき, その子どもたちが地域に愛着と誇りをもてるきっかけ作りとなるようなイベントにしてもらえたらと思う。

■アートプロジェクト(3件)

- ・アートを始め, さまざまなプロジェクトを通じ潟との親しみを感じる事ができた。
- ・港湾において, 作品を展示して頂き, 多くの方が集まったと聞いている。新潟西港の交流人口拡大に向け, 引き続き連携させてもらいたい。
- ・アート作品は, 分かりにくい場所にあったので一般の方々に, 浸透されたかどうか疑問が残る。

■食・おもてなし(4件)

- ・潟るカフェのキッチンカー, 地域住民のおもてなしをはじめとした新潟ならではのおもてなし企画が効果的だった。
- ・二次交通のバスが良かった。
- ・食事付1日コースのツアーバスを整備してはどうか。
- ・潟舟の体験乗船の料金が0~500円, 統一した方が良かったのではないかな。

■広報(6件)

- ・まだまだ市民への広報が少ないように思う。
- ・公式ガイドブックは今後も継続したほうが良いと思う。
- ・ガイドブックの完成が遅かった。
- ・スタンプラリーのハードルをもう少し下げても良いのではないかなと思う。
- ・スタンプラリーの特典であるファイルが後日郵送となったことは残念であった。
- ・作品の展示場所が分かりにくく, 看板の数も少なかった。

【市民参加・誘客について】(3件)

- ・多くのメニューがあり, 市内いたるところで展示, 催しがあった。特定の場所に参加者が集中しないで, じっくり参加できる工夫は良かった。
- ・ジャンルが広くなり, 参加者が増えたのではないかな。水と土の芸術祭が市民の間に定着した様に思う。
- ・まだ認知度が低いと感じる。何らかの関わりがなければ知らない人が多かった。もっと多くの人参加できる形が望まれる。

【その他】（5件）

- ・文化事業は民間では実施が難しいので、今後共宜しくお願いします。
- ・イルミネーションなど夜にも楽しめるものがあるのもよいと思う。
- ・広範で多岐、多様にイベント行事が行われるので、検証自体が難しい。
- ・創造都市の意義・目的について、講義を市議会向けにやってもらえないか。共通言語を共有したうえで議論したい。
- ・人手不足だったのか、職員やスタッフの方々の負担が大きかったように思う。運営体制づくりとマネジメントがうまくできていたのか気になった。

質問6) 今後の東アジア文化都市及び2020年東京オリンピック・パラリンピック文化プログラムへの取り組みについて、ご意見がありましたらご記載ください。

【東アジア文化都市について】（2件）

- ・東アジア文化都市間の交流の継続。
- ・東アジア文化都市の位置付けを知らない人が多いのでは。

【東京オリンピック・パラリンピック文化プログラムについて】（2件）

- ・文化プログラムについては、単発なイベントではなく、新潟の魅力（伝統、芸能、食文化etc）を世界に発信し、長期的に継続できるプログラムを希望する。
- ・東京オリンピックについて、新潟空港～市内観光～東京のプラン作り等、新潟誘致に向け、市民等の機運醸成を図ってほしい。クルーズ客船と連携できればなお良いと思う。

【G7 新潟農業大臣会合について】（1件）

- ・今年、本市で開催される農業大臣会合に際し、「水と土の芸術祭」の歴史的意義として、低湿地帯からの脱却、これが無ければ新潟の農業、地域の発展に結びついていない事を宣伝してほしい。

【全体について】（8件）

- ・新潟市のために、市民のために、新潟の誇りのために、バラバラではなく未来を見据えた一体となった取り組みだと良いと思う。
- ・取ってつけたようなイベントやプログラムだけではなく全体のストーリーや、その中での新潟の存在感が感じられる取り組みを期待したい。
- ・食文化創造都市を幅広く普及させ市を挙げて取り組むことや、伝統・歴史をもっと大事にし、新潟の特色とは何かを問い直す。
- ・多種多様な団体の活動を活かしての取り組み。日本の文化の魅力を世界に発信できる機会として、外国人対応等にも取り組みがあっても良いと思う。
- ・子どもたちの活動の場をいかに設定するかを工夫し、ぜひ、多くの子どもたちに参加してほしい。

- ・本市が目指す文化創造都市として、先導的に「文化のバリアフリー」を行うことは重要であると思う。障がいを持つということは、単にひとつの見方の中から線を引いているだけであって、潜在能力は誰しもが持つものである。障がい者・高齢者・子どもと「社会的弱者」として特別扱いするのではなく、「いち表現者」としての扱いをする。そして、多様な市民のスキルの底上げも行い、プロに近づけていくということが、本当の意味のバリアフリーを目指す芸術祭もしくは、文化プログラムになるのではないかと思う。単に与えるだけ・人を呼び込むだけの文化プログラムの多発は、文化バブルになりかねない。何を次に繋げていくかを、最重要視してほしい。
- ・一部の人達の物ではありません、市民が、国民全体が楽しめるように企画してもらいたい。
- ・芸術作品をもっと残して欲しい。

2 ベースキャンプ(旧二葉中学校)来場者アンケート

(1) 調査の実施概要

ア 調査対象 ベースキャンプ(旧二葉中学校)の来場者

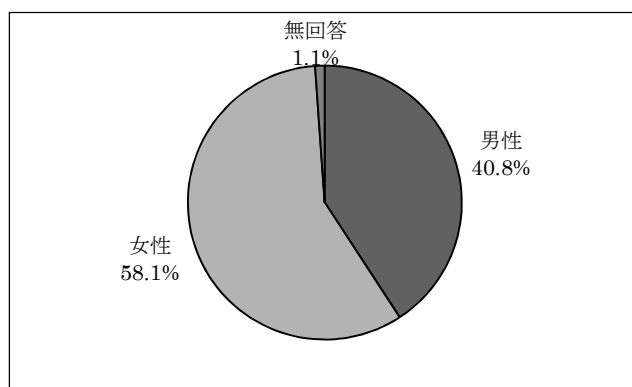
イ 調査時期 平成27年7月18日～10月12日

ウ 回収状況 有効回答数 : 1,665 件

(2) 回答結果

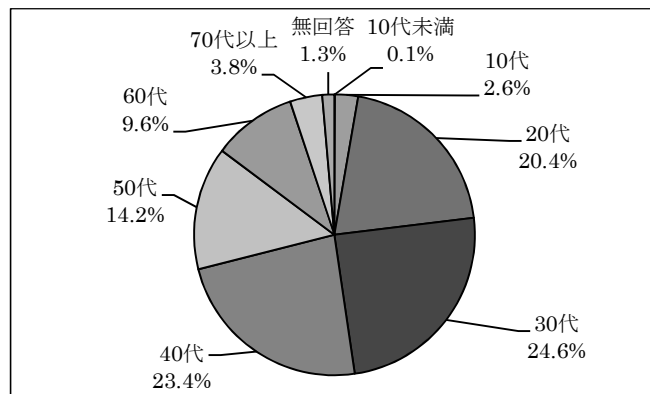
質問1) あなたの性別をお聞かせください。

項目	人数	割合
男性	679	40.8%
女性	967	58.1%
無回答	19	1.1%



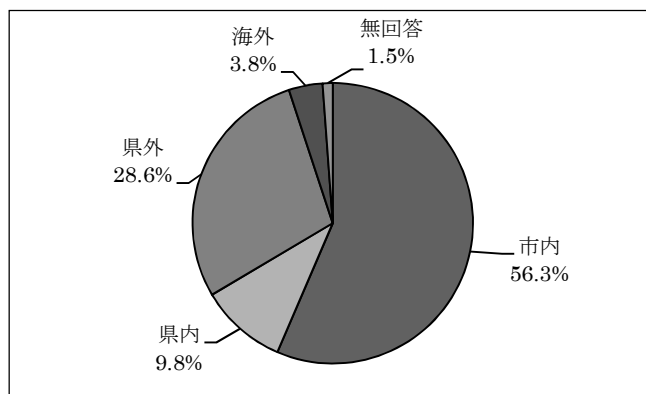
質問2) あなたの年齢をお聞かせください。

項目	人数	割合
10代未満	1	0.1%
10代	44	2.6%
20代	339	20.4%
30代	410	24.6%
40代	389	23.4%
50代	236	14.2%
60代	161	9.6%
70代以上	63	3.8%
無回答	22	1.3%



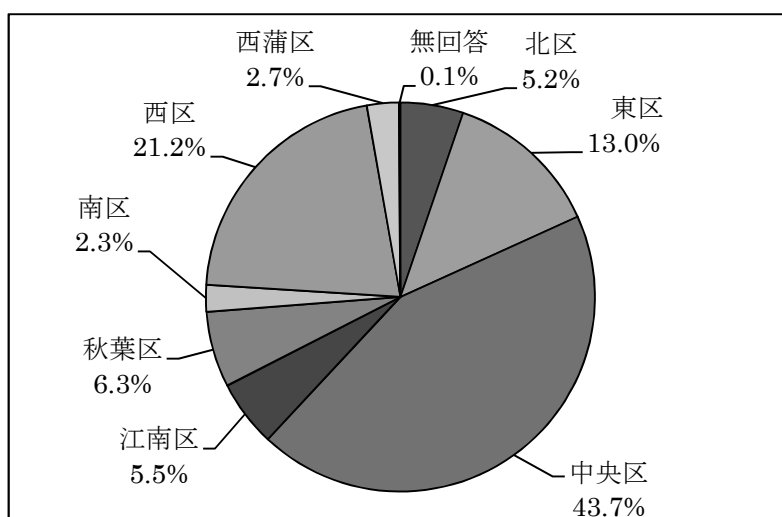
質問3-1) あなたのお住まいをお聞かせください。

項目	人数	割合
市内	938	56.3%
県内	164	9.8%
県外	476	28.6%
海外	63	3.8%
無回答	24	1.5%



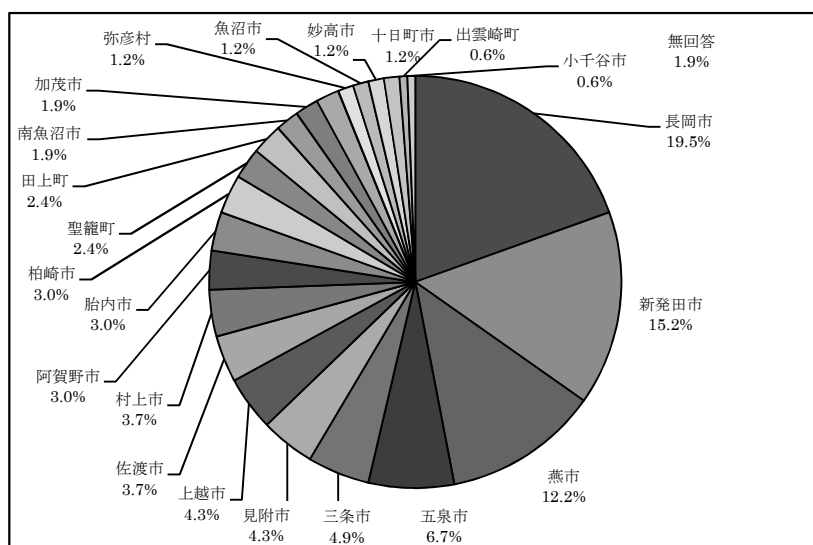
質問3-2) 市内区別 (938人)

項目	人数	割合
北区	49	5.2%
東区	122	13.0%
中央区	410	43.7%
江南区	52	5.5%
秋葉区	59	6.3%
南区	21	2.3%
西区	199	21.2%
西蒲区	25	2.7%
無回答	1	0.1%



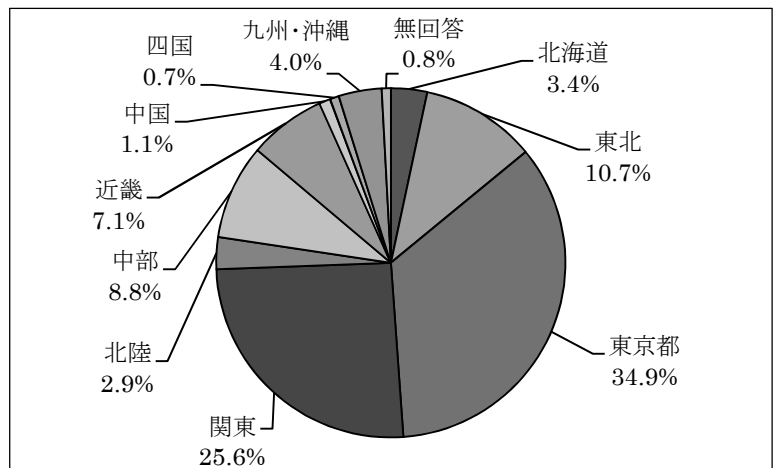
質問3-3) 県内 (164人)

項目	人数	割合
長岡市	32	19.5%
新発田市	25	15.2%
燕市	20	12.2%
五泉市	11	6.7%
三条市	8	4.9%
見附市	7	4.3%
上越市	7	4.3%
佐渡市	6	3.7%
村上市	6	3.7%
阿賀野市	5	3.0%
胎内市	5	3.0%
柏崎市	5	3.0%
聖籠町	4	2.4%
田上町	4	2.4%
南魚沼市	3	1.9%
加茂市	3	1.9%
弥彦村	2	1.2%
魚沼市	2	1.2%
妙高市	2	1.2%
十日町市	2	1.2%
出雲崎町	1	0.6%
小千谷市	1	0.6%
無回答	3	1.9%



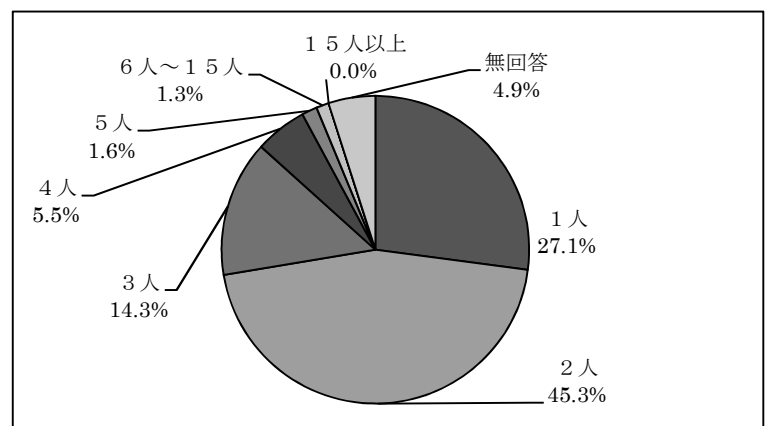
質問3-4) 県外 (476人) ※八地方区分で算出

項目	人数	割合
北海道	16	3.4%
東北	51	10.7%
東京都	166	34.9%
関東	122	25.6%
北陸	14	2.9%
中部	42	8.8%
近畿	34	7.1%
中国	5	1.1%
四国	3	0.7%
九州・沖縄	19	4.0%
無回答	4	0.8%



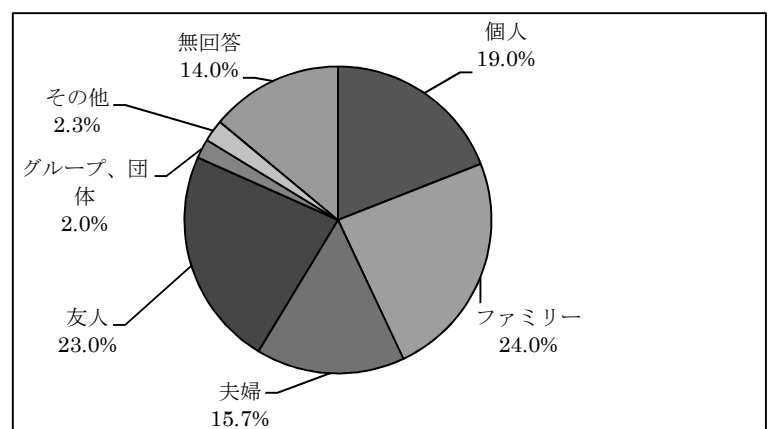
質問4) 何人でいらっしゃいましたか。

項目	人数	割合
1人	451	27.1%
2人	754	45.3%
3人	238	14.3%
4人	91	5.5%
5人	27	1.6%
6人～15人	22	1.3%
15人以上	0	0.0%
無回答	82	4.9%



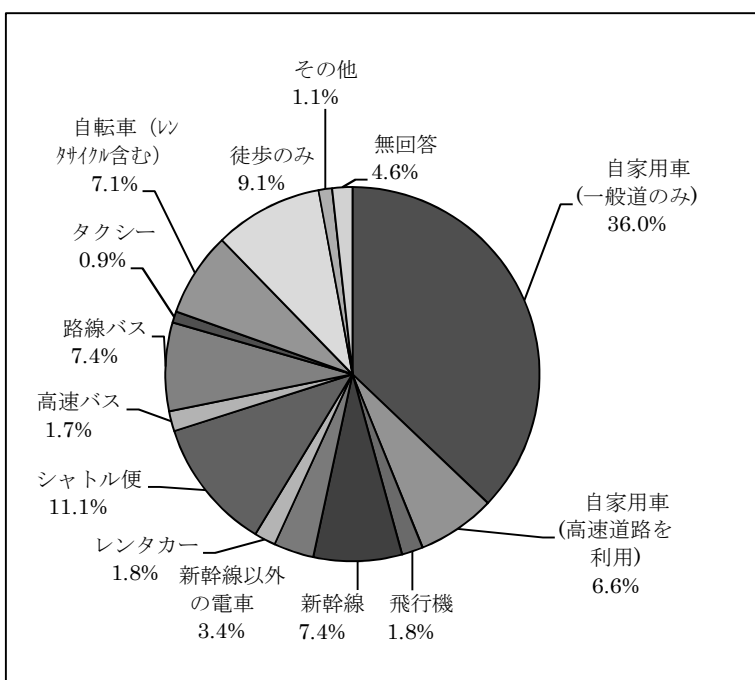
質問5) どなたといらっしゃいましたか。

項目	人数	割合
個人	318	19.0%
ファミリー	400	24.0%
夫婦	262	15.7%
友人	384	23.0%
グループ、団体	34	2.0%
その他	39	2.3%
無回答	233	14.0%



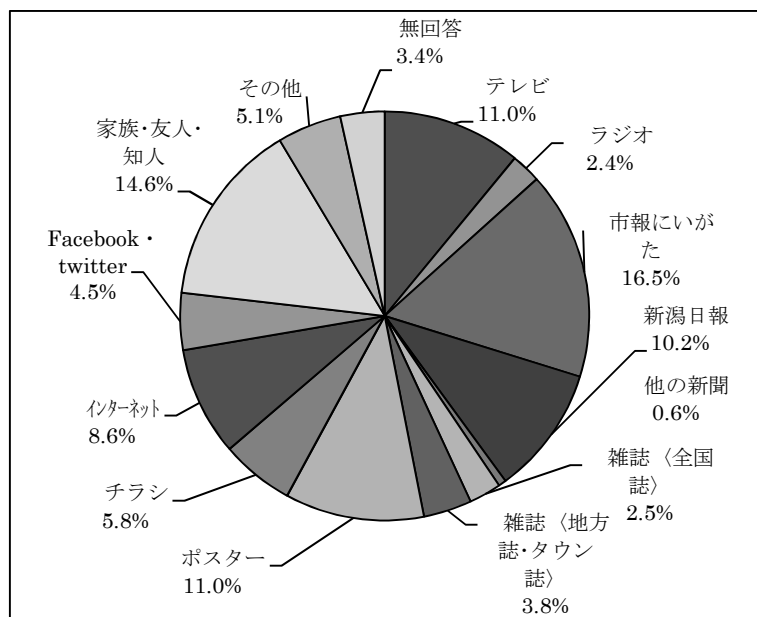
質問6) 本日の交通手段についてお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

項目	人数	割合
自家用車 (一般道のみ)	728	36.0%
自家用車 (高速道路を利用)	133	6.6%
飛行機	36	1.8%
新幹線	150	7.4%
新幹線以外の電車	68	3.4%
レンタカー	36	1.8%
シャトル便	224	11.1%
高速バス	34	1.7%
路線バス	150	7.4%
タクシー	19	0.9%
自転車 (バイク含む)	143	7.1%
徒歩のみ	184	9.1%
その他	23	1.1%
無回答	93	4.6%



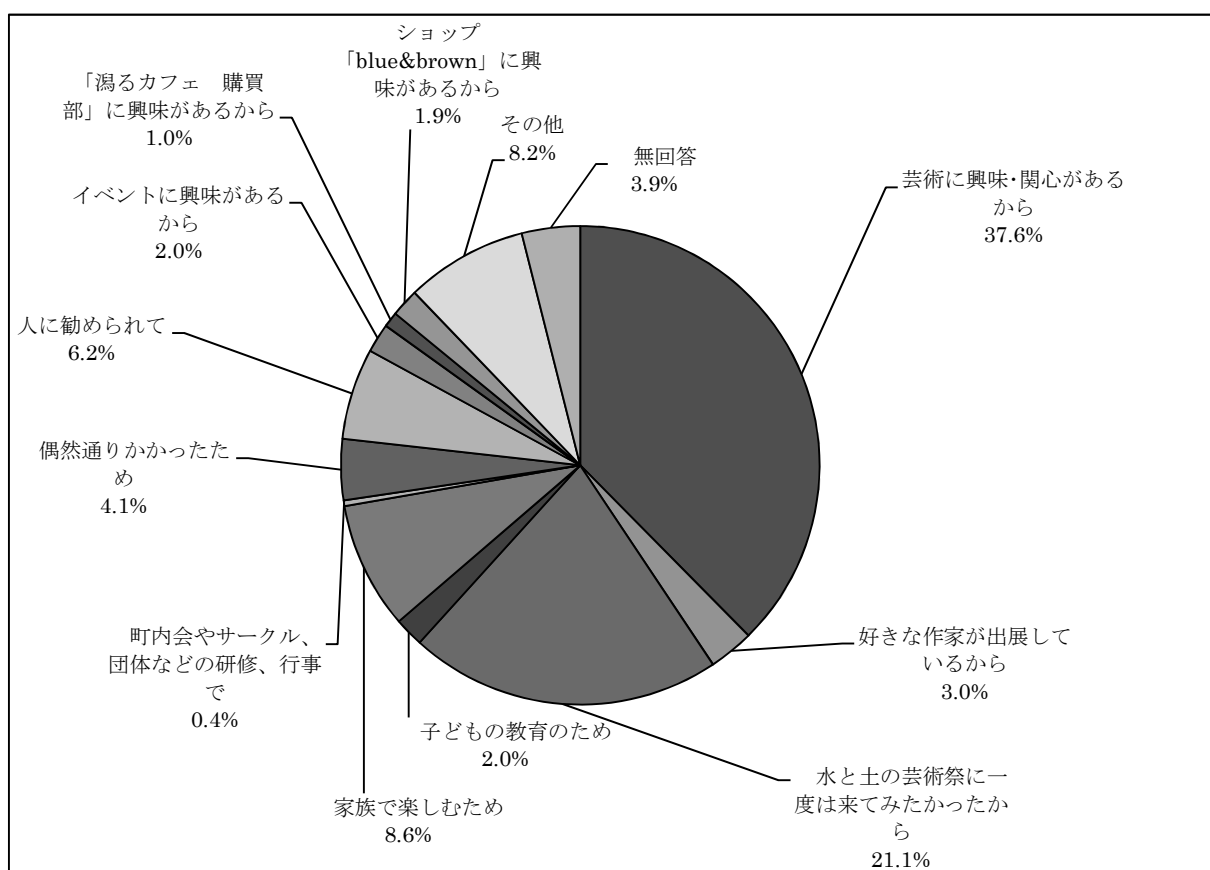
質問7) 「水と土の芸術祭 2015」をどのようにしてお知りになりましたか。(複数回答可)

項目	人数	割合
テレビ	310	11.0%
ラジオ	67	2.4%
市報にいがた	465	16.5%
新潟日報	287	10.2%
他の新聞	17	0.6%
雑誌〈全国誌〉	72	2.5%
雑誌〈地方誌・タウン誌〉	108	3.8%
ポスター	311	11.0%
チラシ	164	5.8%
インターネット	243	8.6%
Facebook・twitter	127	4.5%
家族・友人・知人	413	14.6%
その他	143	5.1%
無回答	99	3.4%



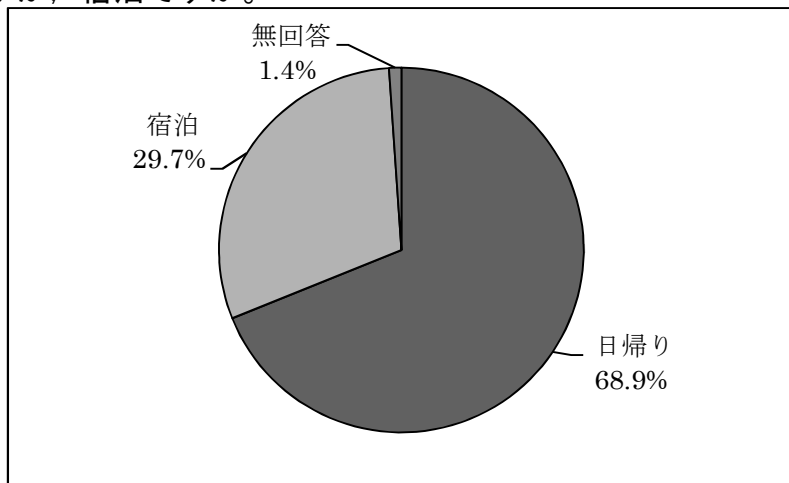
質問8)「水と土の芸術祭 2015」においてになった理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

項目	人数	割合
芸術に興味・関心があるから	877	37.6%
好きな作家が出展しているから	71	3.0%
水と土の芸術祭に一度は来てみたかったから	492	21.1%
子どもの教育のため	46	2.0%
家族で楽しむため	200	8.6%
町内会やサークル、団体などの研修、行事で	9	0.4%
偶然通りかかったため	96	4.1%
人に勧められて	144	6.2%
イベントに興味があるから	46	2.0%
「瀉るカフェ 購買部」に興味があるから	24	1.0%
ショップ「blue&brown」に興味があるから	44	1.9%
その他	192	8.2%
無回答	92	3.9%



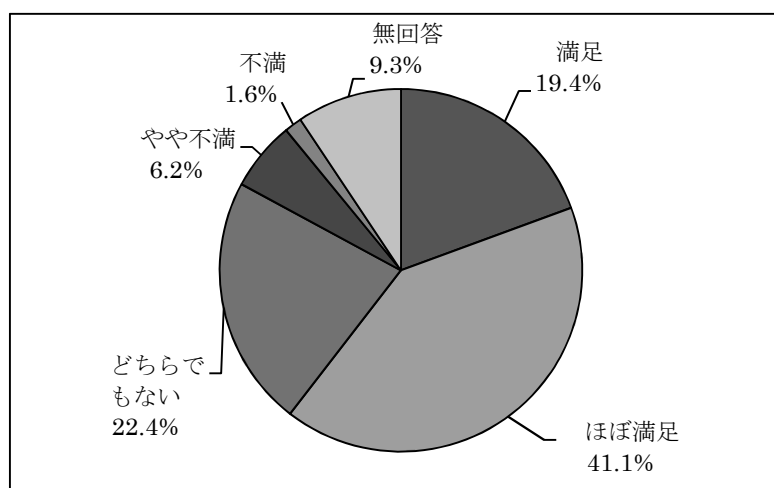
質問9) 今回のご来訪は日帰りですか、宿泊ですか。

項目	人数	割合
日帰り	1,147	68.9%
宿泊	494	29.7%
無回答	24	1.4%



質問10) 水と土の芸術祭の感想をお聞かせください。

項目	人数	割合
満足	323	19.4%
ほぼ満足	684	41.1%
どちらでもない	373	22.4%
やや不満	103	6.2%
不満	26	1.6%
無回答	156	9.3%



質問 1 1) その他ご感想等ありましたらご自由にお書きください。

<p>■芸術祭全体について</p> <p>○「楽しい」「また来たい」など、芸術祭への好意的な意見・感想…77件</p> <ul style="list-style-type: none">・回を重ねるたびに楽しくなる。ほか3名・新潟のことをあらためて見つめるよい機会になった。 <p>○潟に関する感想など…9件</p> <ul style="list-style-type: none">・潟をテーマにしたのが良かった。ほか3名・潟はすごくきれいだった。 <p>○芸術祭への意見・提案・改善要望など…51件</p> <ul style="list-style-type: none">・ガイドが各場所にいればなおよい。・もっといろいろな有名アーティストに声がけてほしい。 <p>○芸術祭への不評・不満・苦情など…26件</p> <ul style="list-style-type: none">・何を表現したいのかよく分からなかった。ほか1名・教室によっては暑くてゆっくり見れないところがあった。
<p>■市民プロジェクト・こどもプロジェクトについて</p> <p>○市民Pに対する好評意見など…19件</p> <ul style="list-style-type: none">・鯛車が素晴らしい。ほか7名・体育館の工芸がよかった。・市民プロジェクトは楽しそうなものが多かった。 <p>○市民Pへの意見・要望など…3件</p> <ul style="list-style-type: none">・市民Pをもっとしてほしい。 <p>○市民Pへの不評・不満・苦情など…3件</p> <ul style="list-style-type: none">・作品はなく車を止める場所もなかった。・市民プロジェクトの場所の地図がないものがあり、見つけるのが大変だった。 <p>○こどもPに関する好評意見…1件</p> <ul style="list-style-type: none">・参加型のイベントでかなり楽しませてもらった。 <p>○こどもPへの意見・要望…2件</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークショップ?みたいのを人数制限とかなるべくなくしてほしい。・お知らせをもっとしてほしい。 <p>○こどもPへの不評・不満・苦情など…1件</p>
<p>■アートプロジェクトについて</p> <p>○アート作品に関する好評意見など…86件</p> <ul style="list-style-type: none">・さまざまな場所でたくさんの作品が見れて楽しかった。・作品は今までより小さい子どもでも楽しめるのがあり良かった。 <p>○アート作品への意見・要望など…41件</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもが触ってもいい作品がたくさんあると嬉しい。・もう少し見せ方を工夫しているともっと良い。

<p>○アート作品への不評・不満・苦情など…42件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回より参加作家が少ないのが残念。ほか11名 ・もっとあっと驚くような作品がほしかった。感動，シゲキがほしかった。
<p>■食・おもてなしについて</p>
<p>○食・おもてなしに関する好評意見など…23件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルのグッズが魅力的だった。 ・カフェはいいアイデアと思う。次回もぜひ。 <p>○食・おもてなしへの意見・要望など…19件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェにもっとメニューが多いほうがよい。ほか4名 ・新潟の食材を生かしたランチなどがほしい。 <p>○食・おもてなしへの不評・不満・苦情など…8件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベースキャンプに食べるものがほとんどない。ほか4名 ・グッズ，かわいいのがあったけど高い！！
<p>■広報について</p>
<p>○広報に関する好評意見など…13件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドブックも含めて大変良い企画。 ・ガイドブックは内容も濃く，記念になるものでよかった。 <p>○広報への意見要望など…68件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品までの距離の表示がほしい。 ・スマホアプリで案内が欲しい。 <p>○広報への不評・不満・苦情など…114件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内表示が少なく不親切。 ・ガイドブックが見にくい，わかりにくい ・HPが分かりにくい。
<p>■二次交通について</p>
<p>○二次交通に関する好評意見など…6件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステキでこの周遊バスの取り組みもビックリした。 ・シャトルバスは有難かった。 <p>○二次交通への意見要望など…37件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインフィールドを回るツアーバス，平日も走っていると嬉しい。 ・もう少し各エリアにアクセスできるバス等があると便利。 <p>○二次交通への不評・不満・苦情など…35件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各展示スペースへの交通手段がよくわからない。 ・潟が見たかったが，車がないと難しいのが残念。

<p>■スタッフの対応等について</p> <p>○スタッフの対応等に関する好評意見など…8件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの皆さんが親切で丁寧。 ・会場ごとのスタッフさんがとても親切。 <p>○スタッフの対応等への意見要望など…1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの対応をもっとスムーズにしてほしい。 <p>○スタッフへの対応等への不評・不満・苦情など…1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが騒いでいて不快だった。ちゃんと怒るべき。
<p>■スタンプラリーについて</p> <p>○スタンプラリーに関する好評意見など…19件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一緒にスタンプラリーを楽しめた。 ・スタンプが作品ごとに違って、とても面白い。 <p>○スタンプラリーへの意見要望など…6件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタンプも遠くからでもわかるといい。 ・休みの場合、スタンプは外に出しておいて欲しい。 <p>○スタンプラリーへの不評・不満・苦情など…7件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨の日にまわったので、スタンプ台とスタンプが濡れていて押せない。 ・スタンプラリーシート、番号が2種類あってまぎらわしい。
<p>■ベースキャンプについて</p> <p>○ベースキャンプに関する好評意見など…46件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベースキャンプがあるのはよかった。1ヶ所でたくさん見られる場所があったので。 ・学校の中を変えずに展示してあるのがよかった。 <p>○ベースキャンプへの意見要望など…13件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年ベースキャンプを旧二葉中にしてほしい。 ・ベースキャンプの休みを隔週とかにして欲しかった。 <p>○ベースキャンプへの不評・不満・苦情など…15件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベースキャンプとしての驚き、ときめきがない。 ・二葉中の4階を使わないとは、はなはだ疑問であった。
<p>■料金について</p> <p>○料金に関する好評意見など…9件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観覧料が無料なのにはおどろいた。 ・無料なのはありがたい。 <p>○料金への意見要望など…2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料のところがないほうがいい。 ・入場料は取るべきだと思う。
<p>■会期について</p> <p>○会期に関する要望…1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう少し期間が長くてもいいと思う。

■芸術祭の今後について

○大地の芸術祭との関係…18件

- ・大地の芸術祭と開催年をずらしてほしい。
- ・大地の芸術祭との連携企画をやってほしい。

○広域連携…1件

- ・佐渡へも行ったが、コラボなどあってもよかったように思う。

○アート…2件

- ・これからもっと作品数が増えて、見応えがあるといいと思う。

○次回への期待・継続開催など…25件

- ・色々な声があるでしょうが、3年後もぜひ開催して頂きたい。

■その他

○その他好評意見など…42件

- ・新潟自体への興味も喚起される内容でよかった。
- ・故郷である新潟を深く知るきっかけになったと思う。

○その他意見・要望など…19件

- ・廃校になったのがもったいないので、施設の有効活用を期待する。
- ・アンケートはもうちょっと短くて良いと思う。

○その他不評・不満・苦情など…16件

- ・暑くてゆっくり楽しめなかった。
- ・地域との一体感が感じられない。

3 メインフィールド行きツアーバス アンケート

(1) 調査実施概要

ア 調査対象 メインフィールド行きツアーバスの参加者

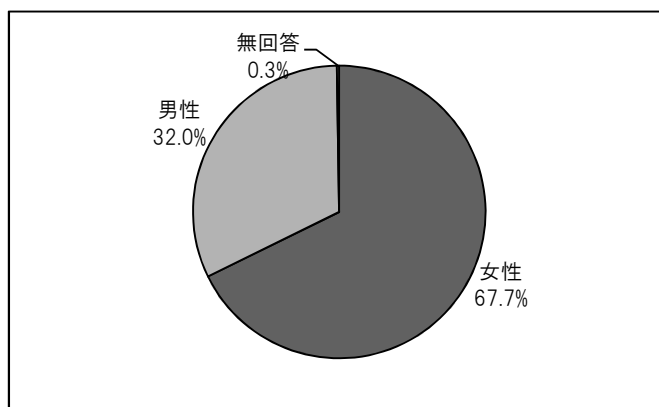
イ 調査時期 平成27年7月18日(土)～10月12日(月・祝)の土日・祝日

ウ アンケート回収数 409件

(2) 回答結果

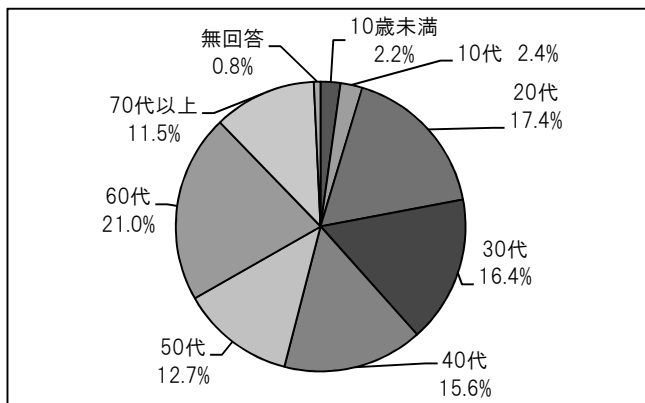
質問1) あなたの性別をお聞かせください。

項目	人数	割合
女性	131	32.0%
男性	277	67.7%
無回答	1	0.3%



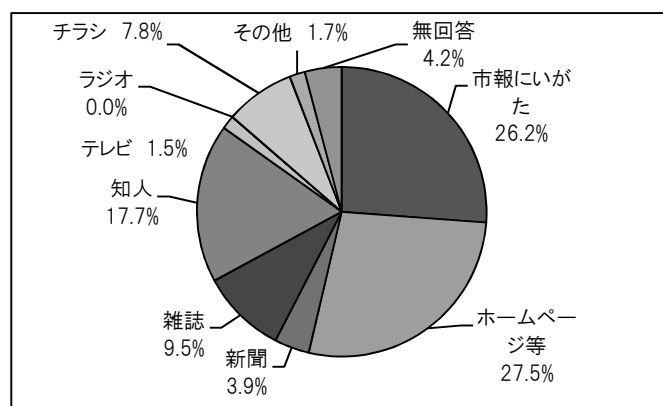
質問2) あなたの年齢をお聞かせください。

項目	人数	割合
10代未満	9	2.2%
10代	10	2.4%
20代	71	17.4%
30代	67	16.4%
40代	64	15.6%
50代	52	12.7%
60代	86	21.0%
70代以上	47	11.5%
無回答	3	0.8%



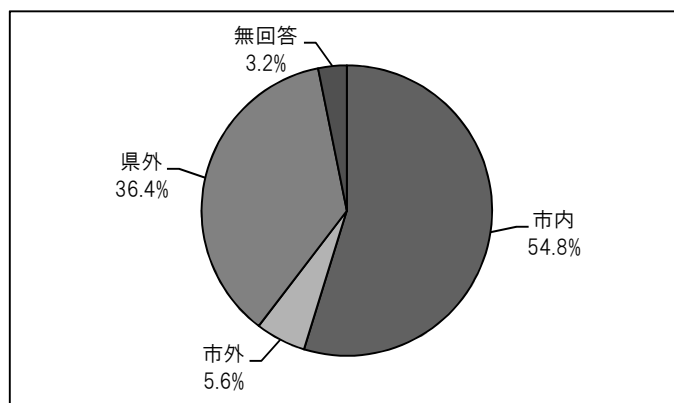
質問3)「メインフィールド行きツアーバス」をどのようにしてお知りになりましたか。(複数回答可)

項目	人数	割合
市報にいがた	121	26.2%
ホームページ等	127	27.5%
新聞	18	3.9%
雑誌	44	9.5%
知人	82	17.7%
テレビ	7	1.5%
ラジオ	0	0%
チラシ	36	7.8%
その他	8	1.7%
無回答	19	4.2%



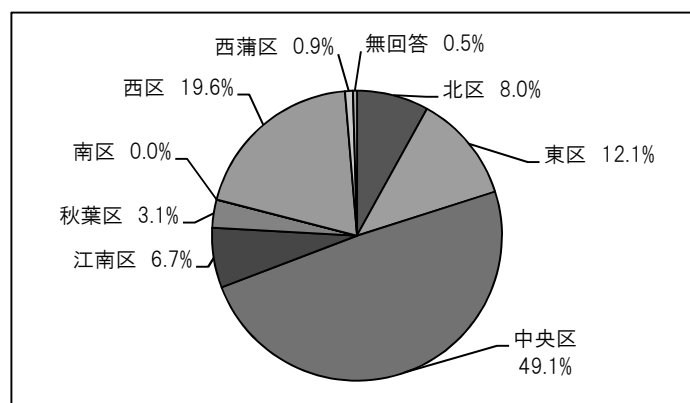
質問3-1)あなたのお住まいをお聞かせください。

項目	人数	割合
市内	224	54.8%
県内	23	5.6%
県外	149	36.4%
無回答	13	3.2%



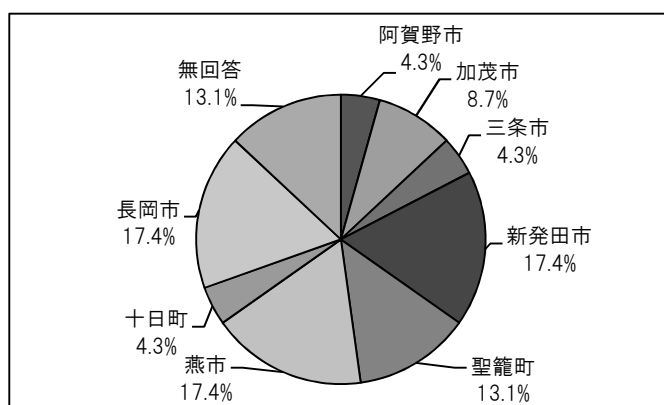
質問3-2)市内区別(224人)

項目	人数	割合
北区	18	8.0%
東区	27	12.1%
中央区	110	49.1%
江南区	15	6.7%
秋葉区	7	3.1%
南区	0	0%
西区	44	19.6%
西蒲区	2	0.9%
無回答	1	0.5%



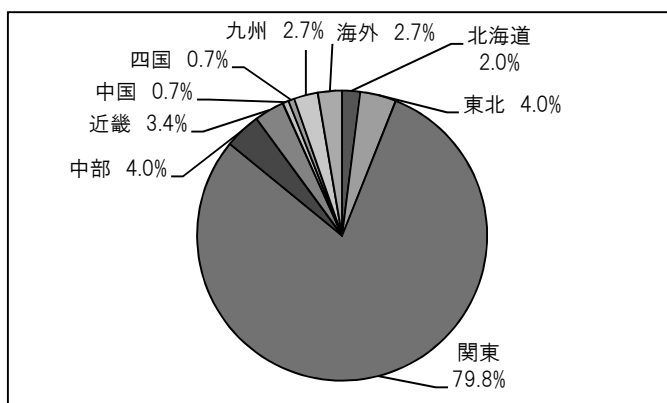
質問3-3) 県内 (23人)

項目	人数	割合
阿賀野市	1	4.3%
加茂市	2	8.7%
三条市	1	4.3%
新発田市	4	17.4%
聖籠町	3	13.1%
燕市	4	17.4%
十日町	1	4.3%
長岡市	4	17.4%
無回答	3	13.1%



質問3-4) 県外 (149人) ※八地方区分で算出

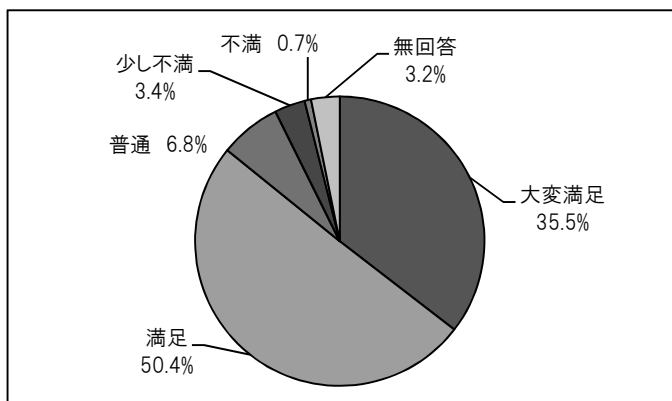
項目	人数	割合
北海道	3	2.0%
東北	6	4.0%
関東	119	79.8%
中部	6	4.0%
近畿	5	3.4%
中国	1	0.7%
四国	1	0.7%
九州・沖縄	4	2.7%
無回答	4	2.7%



質問4) 本日のツアーバスについていかがでしたか。

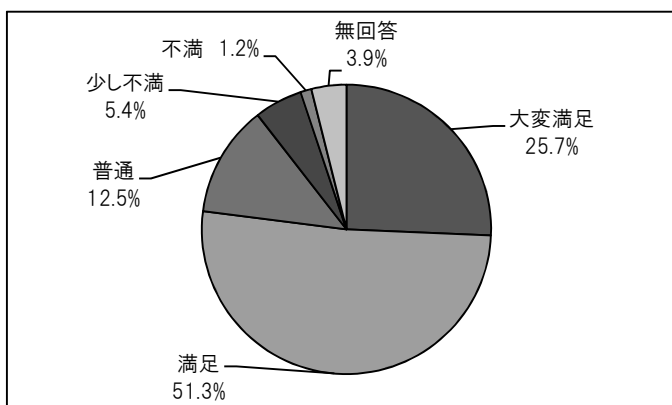
ア 内容

項目	人数	割合
満足	145	35.5%
ほぼ満足	206	50.4%
普通	28	6.8%
やや不満	14	3.4%
不満	3	0.7%
無回答	13	3.2%



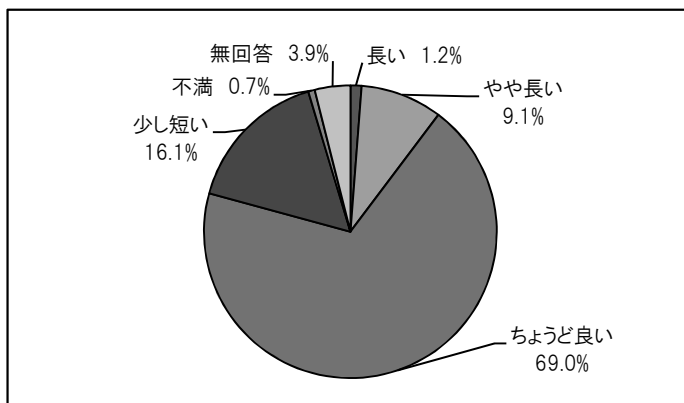
イ 行程

項目	人数	割合
満足	105	25.7%
ほぼ満足	210	51.3%
普通	51	12.5%
やや不満	22	5.4%
不満	5	1.2%
無回答	16	3.9%



ウ 時間

項目	人数	割合
長い	5	1.2%
やや長い	37	9.1%
ちょうど良い	282	69.0%
少し短い	66	16.1%
不満	3	0.7%
無回答	16	3.9%



質問5) その他ご感想等ありましたらご自由にお書きください。

(1) 内容
<p>○普段行くことのできない場所や個人では回れない所へ連れて行ってもらった。【回答者 24 名】</p> <p>○公共交通機関やレンタカーを借りずとも遠方まで連れて行ってもらえるのはありがたい。【回答者 11 名】</p> <p>○スタッフの作品説明，ボランティアガイドの車内ガイドが良かった。【回答者 42 名】</p> <p>○作品を効率よく回れたので，多くの作品を観ることができた。【回答者 21 名】</p> <p>○各潟を見ることができ大きさに感心したし，近くでアート作品を観れた。【回答者 10 名】</p>
(2) 行程
<p>○個人では回れない所へ連れて行ってくれた。【回答者 18 名】</p> <p>○効率的な行程で大体良い水準だった。【回答者 21 名】</p> <p>○作品の説明等があって良かったが，なかにはもう少し深い話が聞きたかった。【回答者 10 名】</p> <p>○各潟での滞在時間をもう少し長くしてほしい。【回答者 21 名】</p> <p>○移動時間や歩く距離が長かった。【回答者 12 名】</p>
(3) 時間
<p>○もっとゆっくり作品等観たかったし，回る順番を組み替えても良かったのではないかと思います。全ての作品を観ることができないのは少し残念。【回答者 30 名】</p> <p>○半日は参加しやすい。【回答者 10 名】</p> <p>○適度な時間配分であった。【回答者 33 名】</p> <p>○移動時間や歩く距離など全体的に長いと思う。【回答者 9 名】</p> <p>○佐潟や福島潟，上堰潟の滞在時間をもう少し長くにとって欲しかった。【回答者 9 名】</p>
(4) 潟についての印象
<p>○新潟ならではの風景だと感じ，嬉しかったし癒された。【回答者 25 名】</p> <p>○新潟の潟と周辺の景色が美しく，作品が溶け込んでいた。【回答者 16 名】</p> <p>○綺麗だった。【回答者 14 名】</p> <p>○自然がとても美しかった。【回答者 28 名】</p> <p>○普段知らない潟を見ることができて良かった。【回答者 22 名】</p>
(5) 意見・感想等
<p>○色んな作品を観ることができ，楽しかったです。【回答者 10 名】</p> <p>○満足です。ありがとうございました。【回答者 5 名】</p> <p>○次回も参加したい。【回答者 8 名】</p> <p>○案内人の方々の案内は大変ありがたかったです。【回答者 14 名】</p> <p>○1 日で全部見れるツアーがあったら良かった。【回答者 4 名】</p> <p>○コース 1 と 2 で回る鳥屋野潟の作品が重複していることが残念でした。鳥 1~4 と鳥 6・7 で分けて欲しかったです。【回答者 6 名】</p>

- とても良かったのですが、HP でツアーバスの情報がもう少し詳しく載っていたら嬉しかったです。【回答者 5 名】
- せっかく良いツアーなのでもっと多くの人に知ってもらえるように広報されると良いと思います。【回答者 4 名】
- ツアーバス以外に各湯やアート作品にアクセスできるシャトルバスや周遊バスがあると嬉しいです。【回答者 5 名】
- 平日も運行してほしい。【回答者 4 名】
- 有料でも良いと思います。【回答者 6 名】



動く市政教室

「水と土の芸術祭から知る潟の魅力」

平成27年7月24日（金）・8月11日（火）

水と土の文化推進課・広聴相談課・環境政策課

ねらい

第3回を迎える2015年は、水と土の象徴である「潟」を中心に、様々なプログラムを展開します。そこで、3回にかけてメインフィールドである「潟」に展示してあるアートや作品に触れてもらうとともに、潟の豊かな自然環境などの魅力を市民に知ってもらう機会とします。

時間	分	見学施設	所在地
9:00		① 新潟駅南口貸切バス乗り場 出発	
↓			
9:20		② 市役所分館 出発	
↓			
9:40~11:10	90	ベースキャンプ（旧二葉中学校）	中央区
↓			
11:50~13:50	120	福島潟（昼食・見学）	北区
↓			
14:30~15:30	60	鳥屋野潟	中央区
↓			
15:45		解散：新潟駅南口 → 市役所の順	

応募状況

	応募数	当選者数	参加数	抽選倍率	レポート提出	回収率
7月24日	38	35	29	1.1	23	79%
8月11日	39	37	26	1.1	22	85%

参加者内訳

	20代末	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	北	東	中央	江南	秋葉	南	西	西蒲
7月24日	0	0	0	0	1	16	11	1	1	8	13	0	2	1	4	0
8月11日	0	0	0	2	4	12	7	1	1	8	6	3	1	0	7	0

1 動く市政教室に参加をして、全体を通しての感想をお聞かせ下さい。

- 大変理解が深まった : 28名
- やや理解が深まった : 15
- 普通 : 1名
- 分からなかった : 1名
- その他 : 0名

理由

- ・新潟平野に多くの潟がある地形や自然の果たす役割について理解する事が出来、潟についての様々な話が聞けて良かった。
- ・福島潟や鳥屋野潟の豊かな自然が存在している新潟は素晴らしいと改めて感じる事が出来た。
- ・個人では行く事が出来ない場所に行き、専門の方々の説明を受け作者の思いが聞けて視野が広がったり充実した時間が過ごせた。

2 動く市政教室は、何でお知りになりましたか？

- 市報にいがた : 25名
- 新潟市ホームページ : 0名
- 友人・家族からの紹介 : 2名
- その他 : 0名

3 動く市政教室の参加は、何回目ですか？

- はじめて : 4名
- 2回目 : 3名
- 3回目 : 2名
- 4回以上 : 36名

4 今回、この動く市政教室に参加しようと思った動機や期待したことはなんですか？

- ・水と土の芸術祭や潟に興味があったから。(複数意見)
- ・潟を背景に作品の写真が撮りたかったから。
- ・年齢が高くなり行動範囲が狭くなっていた事と生まれ育った新潟をより知りたかったから。(複数意見)
- ・二葉中学校を卒業して50年が経ち母校に行きたかった事と学校ではなくなった校舎がどのような形で使われているのを見たかったから。
- ・新潟市内に沢山の潟があると知り現地の説明を受けながら潟の由来等を学びたいと思ったから。(複数意見)
- ・鳥屋野潟に行きたかったから。(複数意見)
- ・市の取り組みを理解し市民の絆を作れたら嬉しいと思い参加した。

- 5 見学したことにより、理解は深まりましたか？その理由や、特に印象に残ったこと、考えたこと、参考になったこと等を具体的にお聞かせください。

ベースキャンプ (旧二葉中学校)

理解が深まった

- ・イ・スギョンさんの作品、鯛車のコーナーがとても良く、他県の人も興味を示すと思った。
- ・職員の方が説明して下さり良く理解できたが、時間がなく通り過ぎた面もあったので今後来てみたい。(複数意見)
- ・イ・スギョンさんの作品を実際に見て配置、光、角度等全てを考え造られたすばらしい作品だと思った。(複数意見)
- ・石川直樹の本、校庭のガマ、アサガオ緑のカーテン野菜も興味深い。
- ・小川プロデューサーより作品の説明を受けたことにより理解が深くなった。(複数意見)
- ・今の小中学生に多く観てもらいたいと思います。
- ・水と土の芸術祭の全体が把握できて良かった。
- ・多種類の土、砂の見本が見れて良かった。
- ・ベースキャンプの意味が解らなかったが見学して初めて発信基地の役割が理解できた。
- ・自然と一体になっているような旧二葉中学校の建物はこれから大いに活用してほしい。
- ・「水の記憶」のすばらしさは説明がなければただ単に手のかかった作品としか見れなかったと思う。
- ・作家の思い出が水と土の芸術祭という媒体と相まってより人々の胸に深くしみる作品となり人の記憶となっていくと思う。(複数意見)

分からなかった

- ・靴を脱いでスリッパでの移動になる事が多かったので事前に教えてもらえればルームシューズを持参し階段も昇りたかった。素足では足が痛み、2階以上の作品が見れずに残念でした。

その他

福島潟 (北区前新田)

理解が深まった

- ・福島潟には何度も来ているが潟の中にある島へ初めて渡れて貴重な体験ができた。
- ・福島潟の植物や生物を将来に渡って残し自然豊かな潟を大切にしたいと思った。
- ・水辺の植物の自然の姿が見れた事に感動したので。子ども達には楽しい場所だと思った。
- ・今回はオニバスの方面にも行ってみたいと思った。
- ・海面下が低い事に驚いたので次回孫と一緒にいったときに教えてあげたい。

- ・ 浮き舟から渡った島が浮島であった事に驚き、面白かった。
- ・ 展望台からの全景が素晴らしく潟の存続は自然豊かな新潟の魅力が大きくなっていてと思った。
- ・ 行くたびに心が癒される。
- ・ 雨が降っている中で職員の方から一緒に散策をしながら潟の説明や自然植物や動物などについて教えて頂いてとても楽しく見学できた。
- ・ また海拔0m以下という事を実感し歩道が冠水し通行止めになっており晴れの日では体験できない事ができた。
- ・ 水位が上がっている説明に驚くと共に新潟市に排水機場の必要性を理解する事が出来た。
- ・ 四季折々の草花があり見所沢山で冬の白鳥や春にもまた行きたいと感じた。
- ・ 潟に携わっている方の説明が大変良く潟への愛情を感じた。(複数意見)

分からなかった

その他

- ・ 作品の印象は潟舟を除いては良く分からなかったが恵まれた豊かな自然を更に大切にしている様子が分かった。

鳥屋野潟 (中央区鐘木)

理解が深まった

- ・ 個人でなかなか行けないので市政教室で行けて良かった。(複数意見)
- ・ 清五郎八人衆の苦労を未来の子ども達にも語り継いで行って欲しいと思う。(複数意見)
- ・ 自然な潟の姿を残しながら綺麗に歩道が整備されていて市民の憩いの場にすばらしい公園だと感動した。
- ・ 潟はそのままの姿で維持していく事に意味があると思った。
- ・ 市内の水が全て鳥屋野潟に集まってきており管理の重要さが分かり、この自然を大切に守っていくべきだと感じた。(複数意見)
- ・ 親松排水機場で信濃川へ排水しこれが止まると新潟市内が浸水してしまう事を知った。
- ・ 鳥屋野潟も白鳥が3000羽以上も飛来している事に驚いた。
- ・ 潟の周りの一部は公園になり昔に比べると安全で美しくなったが他の部分は汚く不衛生な場所が多いが、潟を大切にしようというのは分かった。
- ・ 高低差について初めて聞き人間と潟との繋がりで生活している先人の苦労を理解出来た。
- ・ 遊歩道が全部出来ればいいと思うが宅地があり難しいのではないかと感じる。

- ・桜で有名なのでまた桜が咲く時季に見に来たい。(複数意見)
- ・以前蛭を飼育していたと聞いたことがあるがその後どうなっているのか聞きたい。

- 分からなかった
- その他

6 市に伝えたいこと、市政について日ごろ考えていること、感じていること期待していること等お書きください。

- ・今後鳥屋野潟をどう整備し市民の生活とどんな関係を持っていくのか、潟の周りの自然は素晴らしいがどこまで自然のままとして安全性を考えていくのか知りたい。
- ・今回の市政教室は専門部署の方もいて熱意が伝わり有意義な一日を過ごせた。(複数意見)
- ・入館する施設が少なくお金がかからずにアートを楽しめたのが良かった。



動く市政教室

「芸術祭から知る 潟の今昔」

平成27年8月21日(金)・27日(木)

水と土の文化推進課・広聴相談課

ねらい

水と土の象徴である「潟」の魅力を、アートを通じて紹介している今年の芸術祭です。今回は、西区と西蒲区エリアを巡り、潟の歴史と現在(いま)を見つめ、未来を考えます。

時間	分	見学施設	所在地
9:00		③ 市役所分館 出発	
↓			
9:20		④ 新潟駅南口貸切バス乗り場 出発	
↓			
10:00~11:15	75	潟東歴史民俗資料館	西蒲区三方
↓			
11:45~12:45	60	いわむろや(昼食)	西蒲区岩室温泉
↓			
13:00~13:50	50	上堰潟	西蒲区松野尾
↓			
14:05~15:15	70	佐潟	西区赤塚
↓			
15:45		解散: 新潟駅南口 → 市役所の順	

応募状況

	応募数	当選者数	参加数	抽選倍率	レポート提出	回収率
8月21日	21	21	18	1.0	15	83%
8月27日	37	37	35	1.0	33	94%

参加者内訳

	20代未	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	北	東	中央	江南	秋葉	南	西	西蒲
8月21日	0	0	0	0	1	9	8	0	0	4	4	1	3	0	6	0
8月27日	0	0	0	1	3	16	15	0	0	15	16	1	1	0	2	0

1 動く市政教室に参加をして、全体を通しての感想をお聞かせ下さい。

- 大変理解が深まった : 27名
- やや理解が深まった : 18名
- 普通 : 2名
- 分からなかった : 0名
- その他 : 0名

理由

- ・水と土の芸術祭に関係する職員スタッフの方がそれぞれ専門について分かりやすく丁寧で熱意のある説明していた事が大変良かった。(複数意見)
- ・スタッフの説明や現場で作品に触れることでより理解が深まった。
- ・普段行けない所へ行き新潟市には素敵な場所が沢山あるのが分かった。
- ・美しい潟が生活に利用されている事、公園となって整備されている事を知り、多くの人々に利用してもらいたいと思った。
- ・芸術は難しいという思いがあったが、佐潟の「ズボン」はユニークで良かった。
- ・新潟市で若い人たちが様々なことにチャレンジをして頑張っている事が分かった。
- ・潟東歴史民俗資料館が充実した展示品が多く新しい発見があった。

2 動く市政教室は、何でお知りになりましたか？

- 市報にいがた : 47名
- 新潟市ホームページ : 0名
- 友人・家族からの紹介 : 1名
- その他 : 0名

3 動く市政教室の参加は、何回目ですか？

- はじめて : 5名
- 2回目 : 7名
- 3回目 : 4名
- 4回以上 : 32名

4 今回、この動く市政教室に参加しようと思った動機や期待したことはなんですか？

- ・水と土の芸術祭の作品に興味があり魅力を感じたから。(複数回答)
- ・一人で地域を眺めるより同じ関心のある人達と行き、訪問先の事を知りたかったから。
- ・市報にいがたに動く市政教室の記事があり目に留まったから。
- ・潟の写真撮りたかったが雨で残念でした。
- ・新潟に住んでいても自分の故郷について知らないことが多く、少しでも自分の故郷について愛着を持ちたいから。
- ・潟の今昔と水と土の芸術祭とはどのようなものか知りたかったから。

- ・ 潟東歴史民俗資料館に以前から興味があり行きたかったから。(複数回答)
- ・ 上堰潟, 佐潟の見学をしたかったから。(複数回答)
- ・ 昨年の市政教室「町めぐりえんでこ」に参加した中で北国街道に興味を持ちその中の上堰潟公園・岩室方面をぜひ見学したかったから。
- ・ 知人から誘われ新潟の事を知りたいと思ったから。
- ・ 当芸術祭を通して市政が何を目指しているのかを知りたかった事から参加した。

5 見学したことにより, 理解は深まりましたか? その理由や, 特に印象に残ったこと, 考えたこと, 参考になったこと等を具体的にお聞かせください。

潟東歴史民族資料館 (西蒲区三方)

理解が深まった

- ・ 昨年行った時は良さに気付かなかったが今回はガイドをして下さった方の説明が素晴らしかったので, 見所がとてもあり価値のある場所だと感じた。
- ・ ぜひ各週定期的にガイド案内をすると良いと思う。
- ・ 潟について漁業で地域の人々の暮らしぶりや自給自足の生活ぶりが理解できた。
- ・ スタテ漁が素晴らしいと思った。
- ・ 潟の存在と当時の生活様子などの資料は今後も伝えて行ってもらいたい。
- ・ 金子孝信の画や尾竹三兄弟がとても良かった。(複数回答)
- ・ 素晴らしい資料館なので年に何回か市報で潟東歴史民俗館行のバスを出して広報したら良い。
- ・ 1600年初頭のキリシタン取締りの証が展示されているのが印象に残った。
- ・ 見学時間がもう少し欲しかった。
- ・ 潟で採れたヒシやハスの実を食べて育ったものとして懐かしかった。
- ・ 「にわたづみ」が再度見たい。

分からなかった

その他

上堰潟 (西蒲区松野尾)

理解が深まった

- ・ 全体の広さ, 潟の魅力を感じることができた。(複数回答)
- ・ わらのアートの作成過程を見ることが出来て良かった。
- ・ 交通手段が無く行きたくても行けなかったのが今回教室に参加し説明を聞いて良かった。
- ・ 初めて訪れたが, 昔の人の生活を想像すると大変苦労されたと思う。(複数回答)
- ・ 角田山のふもとに広がる素晴らしい公園, 沼の中に入った目線で沼の様子を見学できるアート作品に満足だったが, 小道の散策もしたかった。
- ・ 整備され行き届いた管理の下で季節の花を植える事やアートを開催することは良い

- 取り組みだと思う。
- ・農業の用水源として重要な役割を果たしていると知れてよかった。
 - ・作品の評価は自分には出来ないがイベントとしては自然に触れる機会も多く良かったと思う。
 - ・子供が遊べるようなアスレチック等があると良いと思う。
 - ・消えた鎧澗が田んぼとして再生し高低差が1枚ずつ違うことに驚かされた。
 - ・春の菜の花の事だけでなく一年を通してもっと詳しく知りたかった。

分からなかった

- ・作品に対して作者の意図するところなど説明が欲しかったが、風景が美しいので良い。

その他

- ・体調不良でバスの中にいました。

佐 潟 (西区赤塚)

理解が深まった

- ・四季折々の風景があり今後も機会があれば行きたい。(複数回答)
- ・水土のアート作品がとても新鮮で驚いた。(複数回答)
- ・ズボンのアートの構造が分からないと考えていたが、実際に見て何百本のズボンが並んでいて面白く印象的な作品だった。
- ・展示後も残る作品がここだけでなく少し古びているのが少し残念。
- ・植物の概要や植物の生態が分かって良かった。
- ・佐潟を見渡せる展望アートは良かったのでゆっくりしたかった。
- ・地域住民の方たちが佐潟を愛し守る為に活動している事が分かり、この先も守ってほしい。
- ・2つの潟は良い所だが便が悪く車が無いと行けなくて残念。
- ・美しく整備されており動く植物等の説明等が分かりやすかった。
- ・建物観察室が1枚ガラスで素晴らしく、ハス採りを見学で来てよかった。
- ・多くの野鳥が来ていて驚いた。
- ・ラムサール条約により水辺と潟が守られ、環境が破壊されない取り組みが重要であり努力が求められる事と鳥や動植物との存在が可能となる事を教えられた。

分からなかった

- ・芸術家はズボンを300本並べて何を訴えているか分からず奇妙な眺めだった。

その他

- ・作品の近くまでバスを乗り入れてもらい念願の作品を見て説明もあり満足。

- ・案内してもらった作品で理解出来ない物もあった。
- ・佐潟にはビュー福島のような展示設備が無いので、現展示作品の様な恒久展望設備をかんがえたら良いと思う。

6 市に伝えたいこと，市政について日ごろ考えていること，感じていること期待していること等お書きください。

- ・市政教室に参加すると一日充実しており各場所に専門の方々の説明が濃厚で分かりやすく知識が満たされていく。市民にとって有り難いのでこれからも期待したい。
- ・水と土の作品のある場所が分かりにくいので案内板を増やしてもらいたい。
- ・市政教室は様々な箇所に行くが一か所でもいいので詳しく分かりやすく深く聞きたい。
- ・新しいものを作るのは良いが何度も足を運べるような物を作成して欲しい。
- ・市が行っている潟のイベントの意味や方向性が何の為なのかあまり理解出来なかった。
- ・「水と土の芸術祭」の宣伝をもう少し関心を持てるようにして欲しい。(パンフレットの説明等の文字が小さく読みづらい。)
- ・美しくない素材を使ってもその中に光るものを感じさせるのがアート作品に対する自分の条件だが，それを感じられずメンテナンスも哀しい限りだ。
- ・製作者はアートの最後の日まで見るに耐え得る作品であるよう何らかの努力を続けるべき。
- ・半端なアート作品なら無い方が自然は美しい。
- ・職員が一生懸命丁寧な説明をしてくれ，仕事に対する真摯な姿勢が伝わった。
- ・水土の作品は今後の維持管理等も考えると取り壊す方が良いと思う。
- ・この企画と多くのスタッフのお蔭で新潟に生まれて良かったと感じた。



動く市政教室

「芸術祭から知る 水と土の歴史」

平成27年9月15日(火)・29日(火)

水と土の文化推進課・広聴相談課

ねらい

開催中の「水と土の芸術祭」の作品に触れる第三弾として、まさに「水と土」と共に歩んできた本市の歴史について理解を深めます。

時間	分	見学施設	所在地
9:30		⑤ 市役所分館 出発	
9:50		⑥ 新潟駅南口貸切バス乗り場 出発	
↓			
10:00~11:00	60	亀田郷土地改良区	中央区
11:15~11:45	30	鳥屋野潟地区アート作品 ・栗の木排水機場 ・新潟の宇宙	中央区
12:00~13:15	75	サテライト会場 ○天寿園 ・作品見学(清五郎さん ・つぎつぎきんつぎ ・ポートハウス) ・昼食 : 12:30~13:15	中央区
14:00~15:00	60	中央区アート作品巡り ・おひるねハウス ・新潟の夢 (バンブーハウス)	中央区
↓			
15:30		解散: 新潟駅万代口 → 市役所の順	

応募状況

	応募数	当選者数	参加数	抽選倍率	レポート提出	回収率
9月15日	38	38	33	1.0	33	100%
9月29日	37	37	24	1.0	19	79%

参加者内訳

	20代末	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	北	東	中央	江南	秋葉	南	西	西蒲
9月15日	0	0	0	0	2	14	15	2	1	2	16	2	1	0	11	0
9月29日	0	1	0	2	1	9	11	0	0	5	11	2	3	0	3	0

1 動く市政教室に参加をして、全体を通しての感想をお聞かせ下さい。

- 大変理解が深まった : 28名
 やや理解が深まった : 19名
 普通 : 4名
 分からなかった : 1名
 その他 : 0名

理由

- ・ 亀田郷の水との闘いに感銘した。(複数回答)
- ・ アート作品の理解に苦しむ。
- ・ 新聞等から情報を得るよりも実際に見て理解を深めることができた。(複数回答)
- ・ 会場ごとに丁寧な説明があり分かりやすかった。(複数回答)
- ・ 作品の近くまでバスで案内されたのでゆっくり見学出来た。
- ・ コースとしては良かったが、もう少し多く作品を見たかった。
- ・ 予算の関係からか分からないが見応えのある作品が少ないと思った。
- ・ 水土の作品を見学しながら新潟平野の地形、歴史を学ぶことが出来勉強になった。
- ・ 市の職員が熱心で勉強されていてよかった。
- ・ 芸術作品に疑問を抱いていたが実際に見て五感を使って味わうアートだと感じた。
- ・ 団体で見学すると個人では感じ得ない事があり、説明も受けられ良かった。
- ・ 先人たちのご苦勞に頭が下がる思いと感謝の気持ちを持たなければならないと痛感した。

2 動く市政教室は、何でお知りになりましたか？

- 市報にいがた : 51名
 新潟市ホームページ : 0名
 友人・家族からの紹介 : 1名
 その他 : 0名

3 動く市政教室の参加は、何回目ですか？

- はじめて : 6名
 2回目 : 5名
 3回目 : 8名
 4回以上 : 33名

4 今回、この動く市政教室に参加しようと思った動機や期待したことはなんですか？

- ・水と土の芸術祭に興味があったから。(複数回答)
- ・潟について深く知りたかったから。
- ・水と土の芸術祭の作品が広範囲で見られないのでこの機会に見たかった。(複数回答)
- ・亀田郷土地改良区について知りたかった。(複数回答)
- ・新潟市は様々な行事をしているので担当者の気持ちを知りたかった。
- ・天寿園に入園してみたかった。(複数回答)
- ・作品の解説を受け開催の目的やテーマについて説明を受け理解したかったから。
- ・スタンプラリーをしたかったから。(複数回答)
- ・自分の目で芸術祭、アート、アーティストの作品を見極めたかった。

5 見学したことにより、理解は深まりましたか？その理由や、特に印象に残ったこと、考えたこと、参考になったこと等を具体的にお聞かせください。

亀田郷土地改良区 (江南区東早通)

理解が深まった

- ・亀田郷の大きさと普及されている農作物に対して知識を新たにした。
- ・土地改良区とは市民に馴染みの薄い役所だがその仕事の重要性が理解できた。
- ・ビデオを見たことで昔の水との戦いが理解できた。
- ・温故知新、過去の苦労があって今がある事に感謝したい。
- ・米作りの大変な歴史を感じた。(複数回答)
- ・亀田郷の海拔の低さが大変理解できた。
- ・先日の鬼怒川大洪水の場所と同じような地形で今後の極度の天候に耐えられるのか不安な面もある。
- ・広大な農地を乱開発せず農地を守り農業特区として有効利用してもらいたい。
- ・あし沼と言われていたのはほんの60年前の事だった事が分かった。
- ・排水機場が止まり阿賀野川や信濃川の堤防が決壊すると新潟市はほぼ水没する事が理解できた。
- ・農具の展示はゆっくり見学したかった。
- ・農業用水の水の仕組みを地図のパネルで詳細に説明を受けることが出来た。

分からなかった

- ・声が小さくて聞き取りにくかったのでマイクを使って欲しかった。
- ・スクリーンが低すぎて文字がほとんど見えなかった。
- ・アートの捉え方が難しい。

その他

鳥屋野潟地区 (中央区)

理解が深まった

- ・以前、防災・救難施設を紹介する企画があったがとても良かったので再考してほしい。
- ・排水機場跡を見て位置の低さに驚いた。
- ・「新潟の宇宙」は作品の無邪気な素直な発想そのものが芸術なのかと感じた。
- ・「新潟の宇宙」は大人の秘密基地という感じがして楽しめた。(複数回答)
- ・鳥屋野潟公園の海拔は-2.5m でこれが親松排水機場により生活が守られている事を学んだ。
- ・栗ノ木排水機場が昭和24年に完成し当時の排水機場として東洋一と聞き驚いた。
- ・栗ノ木排水機場は新しくなり安心した。
- ・排水機場について後世に語り継いでいく必要があると感じた。

分からなかった

- ・水と土の芸術祭の意義と内容が今ひとつわからない。
- ・アート作品と水と土の関連性がよく分からなかった。(複数回答)

その他

サテライト会場(天寿園) (中央区清五郎)

理解が深まった

- ・芸術家の発想はすばらしいと思った。(複数回答)
- ・「つぎつぎきんつぎ」は芸術作品とは納得し難かったが完成品である皿の切り残りをきんつぎして別の大きな作品にしたということを知り理解出来た。
- ・素晴らしい庭園をもっと多くの方に知ってもらいたい。(複数回答)
- ・二葉中学校の作品と連動されておもしろかった。
- ・清五郎との関わりが面白い。
- ・子供たちの作品を楽しめた。
- ・作品を見て題名がしっかり理解出来るのに感心した。
- ・「ボートハウス」は遠くから見ても可愛く近寄ったら風景とマッチしておりさすが日比野先生の作品だと感じた。

分からなかった

- ・現代アートについては税金の無駄と感じた。
- ・水と土の関連性がよく分からなかった。
- ・清五郎は面白いが作品のつぶやきが聞こえない。
- ・「つぎつぎきんつぎ」は形態と色彩をさほど考えられている感じがしなかった。
- ・「つぎつぎきんつぎ」は皿を削って並べてあったが、皿を作った人へのリスペクト

- はどうなのか。
- ・芸術祭が終わったら「つぎつぎきんつぎ」の皿はゴミになるのか。
 - ・「ボートハウス」の芸術性が理解しがたい

その他

- ・作品についての説明があったらよかった。

中央区アート作品（中央区）

理解が深まった

- ・ユーモアのあるアートを見て他の作品も見たいと思った。
- ・「バンブーハウス」は素晴らしく、感動しました。（複数回答）
- ・「バンブーハウス」のデザインといい、中に入った時の心地よさや音色が感動した。
- ・「バンブーハウス」は規模も場所もとても良い。
- ・「バンブーハウス」は水と土に関わりなく毎年市民で造り整備を兼ねて続けてほしい。
- ・「バンブーハウス」は芸術祭の顔として良い作品で天井を見たら青空が見えて気持ち良く貝殻の音もセンスの良いBGMだった。
- ・「おひるねハウス」は海辺の公園にピッタリで昼寝したら気分が良いと思う。
- ・「新潟の夢」は毎年雪が消えた後に形にしてほしいと思った。
- ・信濃川の水の上を渡る風が人々を癒し、1日中休んでいたいと感じた。
- ・説明やガイドがある事により見方が変わり楽しく見学出来た。

分からなかった

- ・「新潟の夢」は何を訴えているのか分からない。
- ・「新潟の夢」は結束バンドを使用するという便利で早ければ可という手法に疑問を感じた。

その他

- ・「おひるねハウス」は過去の物でつまらない。
- ・人間の表現意欲が芸術につながると感じた。

6 市に伝えたいこと、市政について日ごろ考えていること、感じていること期待していること等お書きください。

- ・全体的に職員の方の説明も分かりやすくとても良かった。（複数意見）
- ・作品についての理解に苦しむ。
- ・アート作品についての説明が欲しい。
- ・天寿園を見学し、活用法や事業収支はどのようになっているは気がかりだ。

- ・巡回してみて税金が多額に使用されている事に対して市民としては考えさせられた。
- ・「水と土の芸術祭」の内容を知らない方が多いと感じたので皆さんが理解し参加出来易いようにしたら良いと思う。
- ・「水と土の芸術祭」のガイドブックを皆さんが購入し易い様説明をしたら良いと思う。
- ・「水と土の芸術祭」について抽出者によるアンケートを実施し市報に掲載して欲しい。
- ・スタンプラリーが楽しくて良かった。
- ・今回の「水と土の芸術祭」の一覧は読むと面白さが伝わって良かった。
- ・中島係長の具体的な説明がとても分かりやすく良く理解出来た。
- ・「水と土の芸術祭」のような素晴らしい行事をこれからもして頂きたい。(複数意見)
- ・「水と土の芸術祭」の決算方向を市報でもよいので拝見したい。
- ・「水と土の芸術祭」は有料が良いと思う。
- ・「水と土の芸術祭」に関わった方に一市民として感謝する。
- ・見学していて大半が市の方に感じるが県外の人にも PR し観光事業に努めたら良いと思う。(複数意見)
- ・「ボートハウス」にやってくる克馬くんが誰の事か分からなかった。
- ・西蒲区方面の作品を回る計画もあつたら良かったと思う。
- ・農業用水路の脇田土地を利用し太陽光発電に活用していて土地の有効活用や雑草の防止に役立てられとても良いことだと感じた。

5 市民プロジェクト参加者の声

【北区】潟の音風景 - 癒しの空間・福島潟夕方コンサート -

「会場には大勢の市民の皆さまが集まり、参加者のアンケートからは『福島潟にこんなに素晴らしい自然があるのを初めて知りました』『癒されました』との声が多く集まりました。近所に住んでいても、福島潟のことをほとんど知らない方がとても多かったことに、驚きました。」

【北区】演劇くらぶ「葛の葉」

「観劇後、客送りの際ほとんどの方が『感動した！』『すばらしかった！』などの称賛の言葉をかけていってくださいました。市民の方々に喜んでもらえてよかったです。チケットの販売も、最初は周知を徹底しておらず困難でしたが、結果的には800枚を超え、多くの方に観てもらえました。」

【東区】通船川クルーズで“まち、を聞く、撮る、つくる

「予定では船を3艘出すところが1艘になってしまったため、参加者数は少なくなりましたが皆さん非常に喜んでいただけ、次回開催に期待を寄せていらっしゃいました。ただのまち歩きに終わらない、この画期的で意義のある活動を継続していきたいと強く思います。」

【東区】「水と土と情熱と」しげやんとおどるコミュニティダンスの旅

「参加者は16歳の女子高生から50代の主婦まで。介護福祉士、幼稚園教諭、マッサージ師と、職業も様々な人々が集まりました。コミュニティダンスということもあり、福祉関係の参加者が多かったのが嬉しかったです。ほとんどの人が面識のない空間で、誰もがにこやかに手を取り合って踊る姿を見るのは、ダンスの力を見せつけられている気がしました。」

【中央区】西大畑 まち散策+野点プロジェクト

「会場設営時からお客様が訪ねてこられ、開始と同時に満員状態となり、2時間も経たないうちに絵付用のお茶碗が無くなるほどの大盛況でした。また野点到合わせた街歩きマップも好評で、県内外の方々に喜んでもらえました。」

【中央区】妖怪は文化だ。「河童の招待状」 - 妖怪パレード -

「小さなお子さんから大人の方まで、多くの参加者の方に楽しんで参加していただくことができました。パレードの最中は道行く人達が足を止めて見てくださり、多くの方の興味を引くことができたと思います。かなりのインパクトもあったようで、『何やってるの！？』『妖怪研究所って何！？』などと声をかけてもらうこともあり、新潟の伝承文化・妖怪の普及に繋がったと思います。」

【江南区】わく灯籠で夕涼み

「今年は昨年よりもわく灯籠の数を10基増やし、それに伴い設置範囲も広くしました。例年通り、亀田地区の小中学生にイラストを描いてもらい、昨年と同等の参加人数で大変活気がありました。また平成7年より友好関係にある石川県白山市の鶴来青年クラブの皆さんにも描いていただいて、新潟県を越えてわく灯籠を周知することができました。」

【江南区】市民参加の演劇「江戸時代に亀田町誕生」

「物語の舞台となる地元の皆さんの参加を働きかけました。その結果、亀田小学校と亀田小学校コミュニティー協議会、亀田本町商店街の皆さんが協力してくださったので、広く話題にすることができました。特に小学校からは子ども達や先生方の出演もいただき、感謝しております。公演も予定よりも大勢の観客を迎えることができ、大変良かったと思います。」

【秋葉区】小須戸 ART プロジェクト 2015

「まず作品の数と質、どちらを取っても芸術祭の展示に匹敵する内容のプロジェクトを実施できたと感じています。来訪者からもそういった感想が聞かれました。住民と作家との交流も成果の一つといえ、今後も作家はまた地域を訪れ、地域は作家を受け入れながら交流を続けていくだろうと思います。」

【秋葉区】「七色の池」伝説を訪ねる

「七色の池伝説を知らない人が予想以上に多く、今回の催しで多くの人達に伝説を知っていただいたことは大きな収穫でした。昼間に訪れた方々には、夜の点灯された幻想的なシーンは見てもらえませんでした。隣接する秋葉神社・噴水広場・日本庭園等、会場の七色の池も含め秋葉公園をPRすることができました。」

【南区】味方アートプロジェクト

「アートマネジメントやキュレーションなど、市民がそれを担うにはまだまだ課題は多いですが、地域住民と一緒に行動することで、コミュニティの再構築や地域を盛り上げる手段として、アートプロジェクトを多分野に活用していける可能性が無限にあると感じました。」

【南区】白根・共に・灯火（ともしび）プロジェクト

「とても幻想的で灯りが美しく、予想以上に来ていただいた方々からも喜んでいただけて、大変満足しています。南区地域課、産業振興課の方々を始めとし、多くの方々に協力をしてもらい、成し遂げられたプロジェクトであったと思います。『来年も頼むね』など、嬉しいお言葉もいただきました。」

【西区】2015 内野 新川ほたる

「今年で開催4年目になりますが、地元に着してきているのを感じました。今年にはテレビや新聞などでPRした効果もあり、来場者が昨年の倍近くになりました。その分運営が大変でしたが、当初の『お盆に帰省された方の思い出になるイベントにしたい』という想いも、東京から帰省した方が『初めて見たが、とても綺麗でいい思い出になった。来年も帰省したら見に来たい』と話しており、ぜひ来年も頑張って開催したいと思いました。」

【西区】「ごはんのチカラ，ニイガタの力」～ご飯を中心とした「新潟食」で世代をつなぐ

「講座では、お米が精米から口に入るまでを一通り学んだあとに食べ比べを行なうことで、新潟の名産である『米』をじっくりと味わうこと、『米』の魅力を再発見することができました。参加者の方々の食の原体験が自身の『美味しい』にどれだけ影響するかも感じていただけたようでした。」

【西蒲区】日韓芸術文化交流「ともだちとトモダチと友達」展

「予算の関係で地域の協力を得られず、開催を一時諦めていましたが区役所の方の協力で、水土の『市民プロジェクト』に採択され本当に感謝しております。来年以降も市民プロジェクトとして予算が無くとも、『作品展』だけは続けると大勢の意見がありました。出来ればワークショップや交流会も継続したいが！！」

【西蒲区】にいがた稲作文化ドキュメンタリー&シンポジウム 『暮らしの骨格』

「座談は、現代ではほとんど見る事のなくなった『囲炉裏』を話題の中心に据え、何が失われ、何が残り、私たちはそこから何を受け継いでいくのかをテーマに語り合っていただきました。雨天にも関わらず20~80歳まで、約70名の参加者が集まり、真剣に耳を傾ける姿に主催者としては大変やりがいを感じ、また有り難かったです。」

6 自治協議会の意見

平成28年1月に開催された全区の自治協議会で芸術祭の事業実施報告を行い、下記のようなご意見をいただいた。

(1) 成果

- 市民プロジェクト，こどもプロジェクトは体験型・参加型でいろいろな形の面白い取り組みがあった。子どもたちや大人がみんなで文化体験ができるのはいいことである。
- 臼井や白根で実施した市民プロジェクトは，今後，地域の「茶の間」や「子育てカフェ」として空き家の活用をしていくなど地域の魅力を引き出し，コミュニティ活動や経済活動につながっていく実績となった。

(2) 課題

〈来場者数について〉

- 良い事業なので今後も続けてほしいと思うが，総来場者数が少なすぎるのではないか。
- 費用対効果として，一般財源から多額の支出をしていることから，総来場者数は100万人位を目指してほしい。この数字で満足しているのは少し困る。

〈市民プロジェクトについて〉

- 各地域の「水と土」に関わる名所などを取り上げたプロジェクトをぜひ採択してほしい。
- 芸術祭を開催していない年にも実施している市民プロジェクトなどは，市民が気軽に参加できるようもっと広報していただきたい。

〈アートプロジェクトについて〉

- 大変楽しませてもらったが，アート作品については理解しづらいものもあった。

〈広報について〉

- 素晴らしい内容だったということで感銘を受けているが，情報活動を上手くやれば，もっと盛り上がった芸術祭になるのではないか。
- チラシなどをかなり配ったようだが，作品のアクセス・場所が分からなかった。次回は作品の展示会場をもっと分かりやすくしてほしい。
- 随分たくさんの方が来ているが，特に鳥屋野潟では会場が広く展示場所が分かりづらい会場もあった。もっと案内が充実していればよかった。
- 会場は公共交通を利用できる場所が良いが，次回も潟でのアート展示を行う場合は，最寄りの駅や観光施設等をつなぐ巡回バスを通すなどの対策が必要であると思う。

〈連携について〉

- 今後は大地の芸術祭との連携をもっと考えてもらうとともに，東京事務所を活

用するなど、県外での啓発活動をさらに進めてもらいたい。

- 大地の芸術祭と時期がバッティングしておりメディアが向こうに行っているのではないかと思う。全国的なPRをしていく必要があるため、将来的には時期が重ならないようにしてはどうか。
- アンケート集計結果を見ると県内からの来場者が9.8%である。これは、大地の芸術祭に負けているということではないかと思う。PRの問題というより、魅力がなかったということではないか。

〈事業費について〉

- 予算配分については、最大の効果があげられるよう、今回の実績を基によく考えてほしい。

〈アンケートについて〉

- このイベントは県外の方を呼び込もうという目的もあると思う。アンケートについては大変わかりやすいが、県外からの来場者に対し、新潟に来た理由を聞けるような質問を加え、詳しいデータを残して分析し、次の機会に活かしていただきたい。
- リピーターがどの程度いるのか気になる。継続開催を見据えるならば、ずっと見てくれている方なのか、今回が初めてなのか、次回も見たいのかというデータが必要ではないか。
- 77万5,000人の来場者とあるが、アンケートの人数が1,665人では少ない。次回は各プロジェクトに来場された方やスタッフなどからもアンケートを取っていく必要があるのではないか。

7 ディレクター会議の意見

(1) 全体について

- 方針の大前提は、当然、行政側が作らないといけないが、その後は専門家に任せるべきである。
- 全体の方向性やテーマなどは、早い段階からディレクター会議において徹底した議論を重ね、明確にしていくべきである。
- ディレクター同士のコンセンサスを得ながら、より連携を深める必要がある。
- 事業規模が小さく、経営資源に限られるなかでは、戦略性を持って芸術祭としての質を確保すべきである。
- 事業の実施にあたっては、行政だけで抱えるのではなく、専門家など民間の力を取り入れ、かつ、風通しの良い組織体制を構築すべきである。
- 芸術祭は準備活動にこそ力を入れてほしい。場合によっては、企業とプロジェクトをコーディネートし、充実させるなどの努力も必要である。

(2) 各事業について

〈市民プロジェクト〉

- 市民プロジェクトが相当進化したことにより、事業によってはアートプロジェクトと同等レベルのものもある。
- 市民プロジェクトは来場者ではなく、関わった人の数を重視した方がよい。
- 広く発信し、来場者とのつながりの持てる事業を推進すべきである。
- 終えた後に何を残して次につなげられるのかということが一番大事であり、そこを評価軸としてほしい。
- クオリティを求めるのか、市民参加を求めるのか、人を呼びたいのか、地域を育てたいのか、議論が必要である。
- クオリティの水準の確保や実施団体間の連携、各プロジェクトへのアドバイスなどの調整・支援役が必要である。
- 審査にはもう少し時間をかけて、一つ一つのプロジェクトに方向性を与える。実施団体にも、その方向性を反映させる時間が必要である。
- 本芸術祭における市民プロジェクトの位置づけを明確にするべきである。

〈こどもプロジェクト〉

- 子どもたちが感性を働かせ、創造力を発揮し主体的に活動しており、未来の創造的なまちづくりには欠かせないプロジェクトと思える。保護者も子ども達が取り組む姿に感動しており、毎年同じような活動ができることが望ましい。
- 小中学校の教員がコーディネーターとして、アーティストと一緒に活動内容を考え、運営し素晴らしいものとなった。
- 完成した作品を一カ所に展示し、会期中いつでも鑑賞できる展示会場の確保が

必要だった。

〈アート〉

- 新潟水俣病に関するプロジェクトなど、芸術祭ならではの事業が実施できた。
- ベースキャンプで実施したアンケートの満足度が高くないのは、アート作品のインパクトが必ずしも強くなかったことが原因ではないか。

〈シンポジウム〉

- 今までのシンポジウムは抽象議論が多かったが、具体的な議論にだいぶ踏み込んでできたという印象がある。
- シンポジウムについては、きちんと議論された内容を記録に残すことが大切である。

〈食・おもてなし〉

- 「潟るカフェ」参加者の満足度は高く、多くの感動を与えた。
- 「潟るカフェ」で得られた感動をもっと多くの方に届けられたらよかった。
- 「潟るカフェ」は市民が誇りを持ち、地域が元気になることを目指して、可能な限りPRに努めたが発信力に欠けた。

〈広報〉

- 情報発信の計画は、より早い段階から考え、さらに戦略的に展開する必要がある。
- 事業ごとの広報の手法について再検討する必要がある。
- 市民に「何が行われ、何のために、誰のために、どんな楽しいこと、美味しいこと」が行われているものなのかをわかりやすく、理解しやすいように伝えることが課題である。

(3) 財源について

- 市からの負担金以外の財源をもっと増やすべきだ。
- 協賛確保に向け、もう少し企業に理解を得る必要があった。

(4) 市民などからの理解・協力について

- もっと幅広く、新潟市全域の各層から理解・協力・支援を得て進めるという観点に立つことが必要だった。
- 市民との関わりというものをもっと深めるべき。

(5) 今後の方向性

- 芸術祭の継続が不明確なのは問題である。
- オリンピック・パラリンピックにかかわる文化プログラムが全国で動き始めた。それに積極的に取り組むという姿勢を示し、その中の目玉プロジェクトとして、さらに強化していくことが大事である。
- 本芸術祭の特徴として市民プロジェクトがあり、これは他の芸術祭には無い新

潟独自のものである。今後は、これを核とした芸術祭を深めていくべきである。

- 「市民自らが作り出す」ということを市民の皆さんにもっと見てもらうことで、芸術祭がさらに盛り上がったら良い。
- サポーターの存在抜きに芸術祭は考えられない。第1回から関わっている方々とも丁寧に意見交換していくべき。
- 参加作家やボランティアの長期滞在のためには、合宿所などのハード面が不十分である。

水と土の芸術祭 2015 実行委員長
新潟市長 篠田昭 様

平成 28 年 2 月 12 日

水と土の芸術祭市民サポーターズ会議
代表 本間智美

提 言 書

私たち、水と土の芸術祭市民サポーターズは、「水と土の芸術祭 2015」に関して、市民プロジェクト実施団体の皆さまや、市民の皆さまとの意見交換をさせていただいたうえで、意見を集約し、下記の通り提言申し上げます。

記

1. 第 3 回目を終えて、本芸術祭の趣旨のひとつである「市民の創造性・能動性」は、回を重ねるごとに高まりました。また、まち単位でアートプロジェクトに取り組む動きも進み、まちづくりへと効果を発揮するまちも出てきています。人・まち・想いを育む「水と土の芸術祭」を、正式に「トリエンナーレ」として位置づけ、市民・行政の協働の新しい取り組みとしても、この「水と土の芸術祭」が継続実施されることを提言いたします。
2. 芸術祭を通じ「読み解く」楽しみ方を、個人のレベルに応じて体感できるように、作品点数・作品構成・展示方法・広報・ツアー構成等、アートプロジェクトだけでなく芸術祭全体の中でどう魅せるのか再検討いただくことを提言いたします。
3. 国際芸術祭として、各国からの来訪者が本芸術祭を楽しめるように、ガイドブックの多言語化・Free Wifi 対応等を、次回の検討課題として提言いたします。
4. 市内各所で行われた 109 を超える多彩な市民プロジェクトの開催情報や、来訪者が周辺施設等の情報を的確に得て、市内各所を楽しみながら巡るなど、芸術祭の観光活用を促すために、誰もが行き来できる情報のハブ拠点を、各区に設けることを提言いたします。
5. また上記拠点が継続活動し、また発展的に特色ある区づくりとしても活用できるよう、主体的に運営できる人材を育成するため、研修プログラムを実施することを提言いたします。

以上



水と土の
芸術祭

Water and Land
Niigata Art Festival 2015